

岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

第1部 アパレル産業

1. 調査要領

- (1) 調査時期 令和7年3月
(2) 調査依頼企業数 52社
(3) 調査対象期間 令和7年1月～令和7年3月
(4) 回答状況 有効回答数 45社
有効回答率 86.5%

《業種別内訳》

| 業種 | 依頼数 | 回答数 | 回答率 |
|-----------|-----|-----|--------|
| メンズファッション | 20社 | 18社 | 90.0% |
| 婦人子供服 | 28社 | 23社 | 82.1% |
| ニット雑貨 | 4社 | 4社 | 100.0% |
| 合計 | 52社 | 45社 | 86.5% |

(5) 調査事項

- ① 売上高
- ② 在庫
- ③ 操業度
- ④ 販売価格・仕入れ価格
- ⑤ 利益率
- ⑥ 資金繰り・借入難度
- ⑦ 業況判断・四半期後の業況見通し
- ⑧ 経営上の問題点
 - (ア) 売り上げの減少
 - (イ) 経費の増加
 - (ウ) 製品安
 - (エ) 求人難
 - (オ) その他
- ⑨ 海外生産の割合
- ⑩ 「物価高騰等」の影響度

2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、仕入価格DI、在庫DI等の項目で改善を示したが、売上高DI、販売価格DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で仕入価格DIで11.2ポイント、在庫DIで8.9ポイント改善した一方、売上高DI、販売価格DIで共に6.6ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」の順となった。

回答企業のコメントからは、「衣料への購買意欲が低い」（メンズ）「気温の変動が大きかったため、スムーズに春物へ移行できなかった。」「経費、物価すべてが高すぎる。製品の原価が高く、買いが少ない。利益が少ない。」（婦人子供服）「仕入価格の値上がりが販売価格に反映できていない」（ニット雑貨）等の意見が聞かれた。

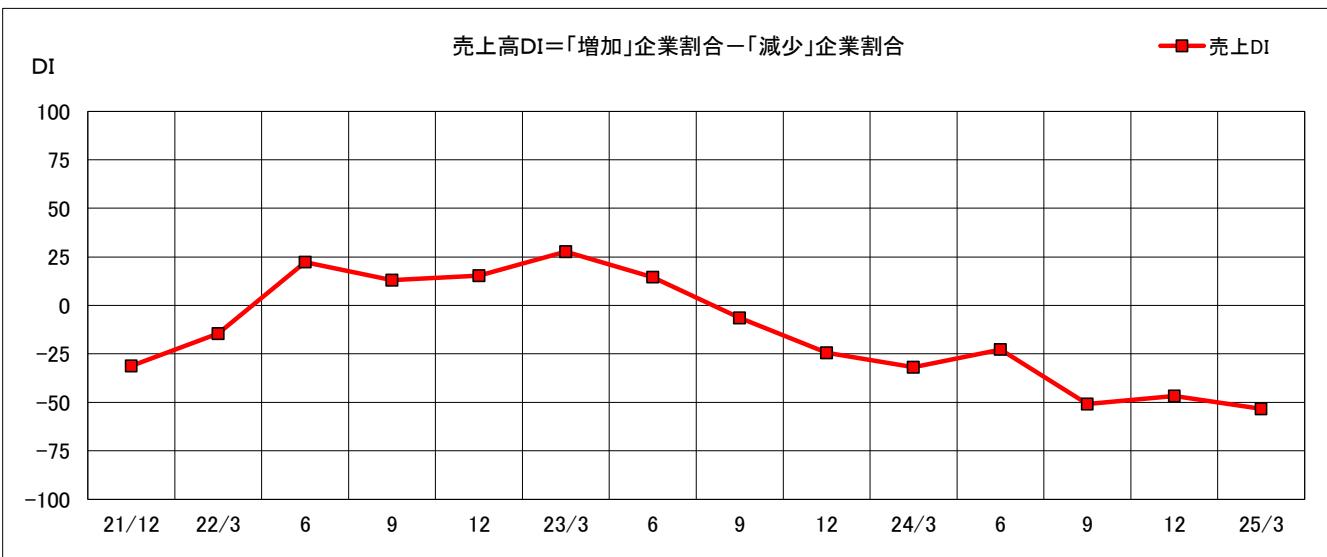
3. アパレル産業景気動向調査結果

①売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は6.7%で、前回の8.9%から2.2ポイントの減少となった。

一方、「減少した」とする企業は60.0%で、前回の55.6%から4.4ポイントの増加となった。

DI値は6.6ポイント悪化して▲53.3となった。



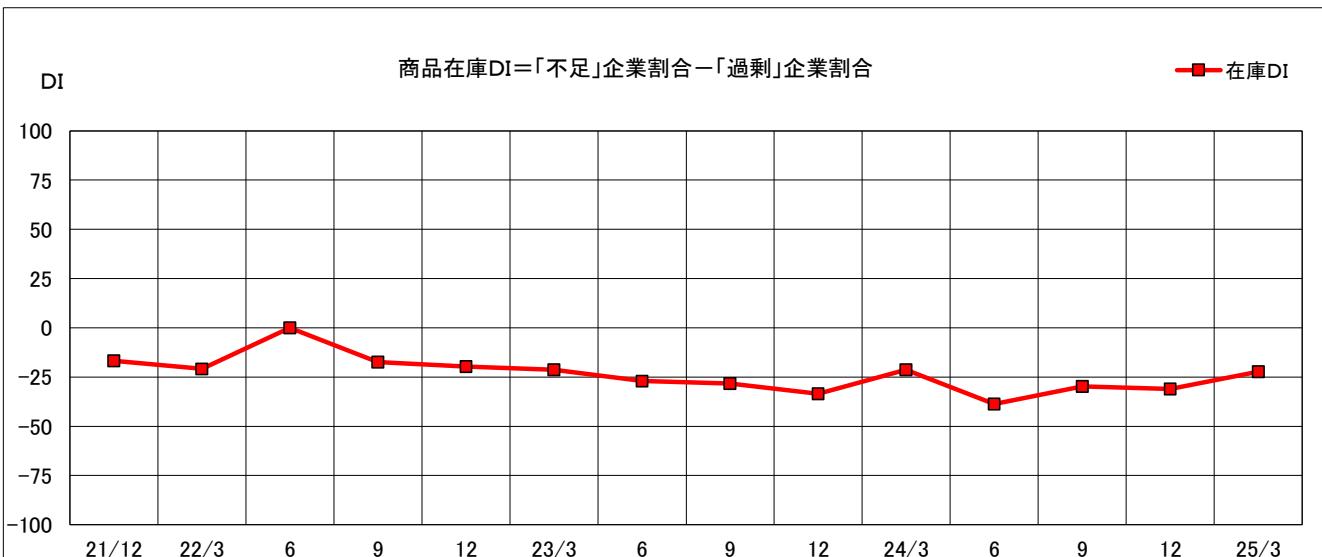
| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|--------|------|------|------|------|------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 売上DI | ▲ 31.3 | ▲ 14.6 | 22.3 | 13.0 | 15.2 | 27.6 | 14.6 | ▲ 6.5 | ▲ 24.5 | ▲ 31.9 | ▲ 22.7 | ▲ 51.0 | ▲ 46.7 | ▲ 53.3 |

②在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は8.9%で、前回と同じとなった。

一方、「過剰」とする企業は31.1%で、前回の40.0%から8.9ポイントの減少となった。

DI値は8.9ポイント改善して▲22.2となった。

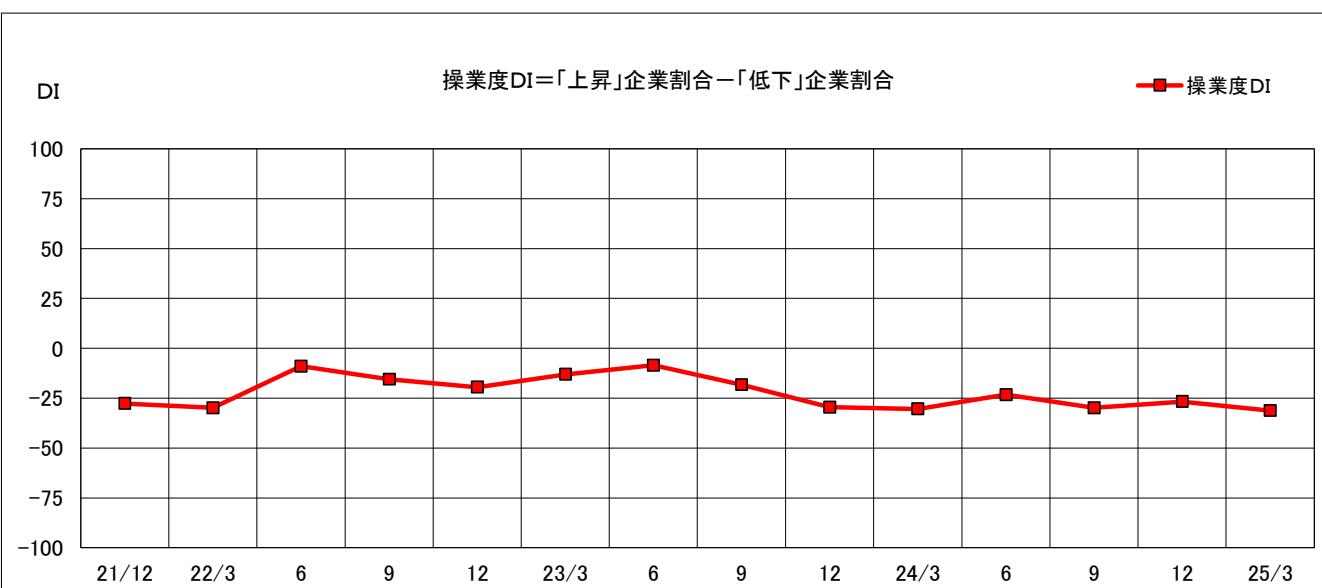


③操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は4.4%で、前回と同じとなった。

一方、「低下した」とする企業は35.6%で、前回の31.1%から4.5ポイントの増加となった。

DI値は4.5ポイント悪化して▲31.2となった。



④販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は31.1%で、前回の33.3%から2.2ポイントの減少となった。

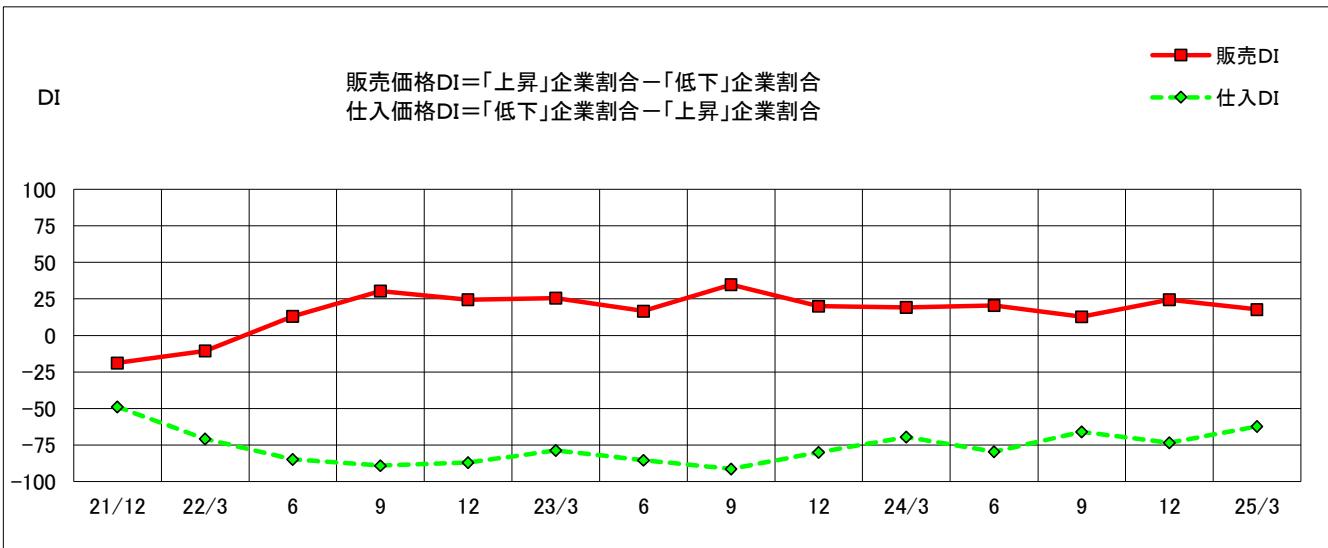
一方、「低下した」とする企業は13.3%で、前回の8.9%から4.4ポイントの増加となった。

DI値は6.6ポイント悪化して17.8となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は0.0%と前回の2.2%から2.2ポイントの減少となった。

一方、「上昇した」とする企業は62.2%と前回の75.6%から13.4ポイントの減少となった。

DI値は11.2ポイント改善して▲62.2となった。

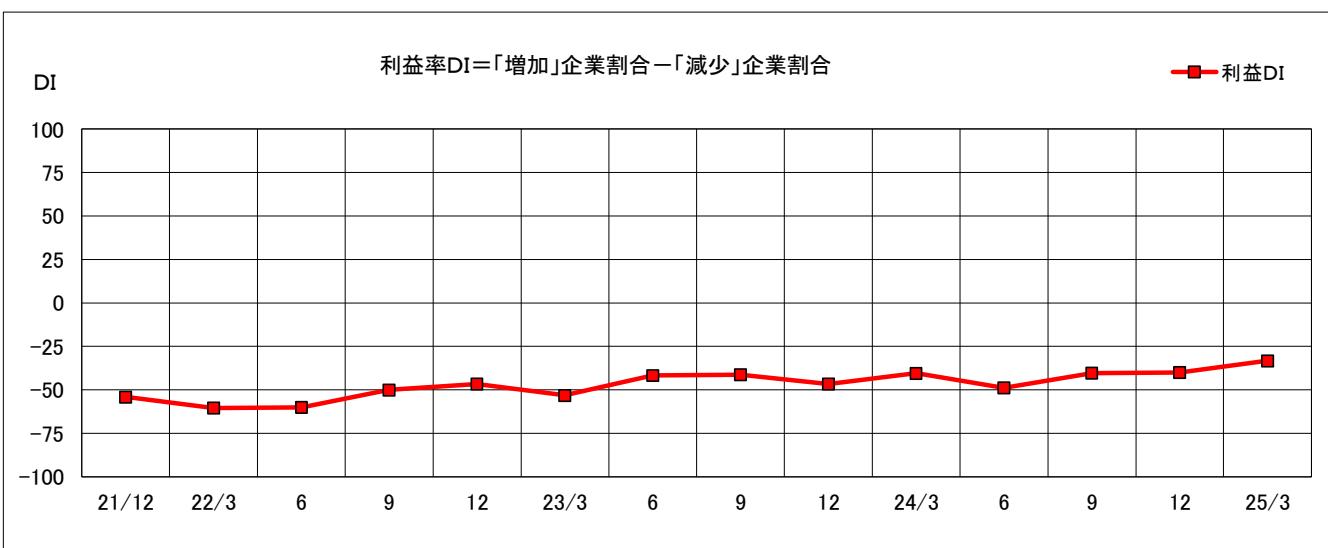


⑤利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は8.9%で、前回の11.1%から2.2ポイントの減少となった。

一方、「減少した」とする企業は42.2%で、前回の51.1%から8.9ポイントの減少となった。

DI値は6.7ポイント改善して▲33.3となった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利益DI | ▲ 54.1 | ▲ 60.4 | ▲ 60.0 | ▲ 50.0 | ▲ 46.6 | ▲ 53.2 | ▲ 41.7 | ▲ 41.3 | ▲ 46.6 | ▲ 40.5 | ▲ 48.8 | ▲ 40.4 | ▲ 40.0 | ▲ 33.3 |

⑥財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は13.3%で、前回の15.6%から2.3ポイントの減少となった。

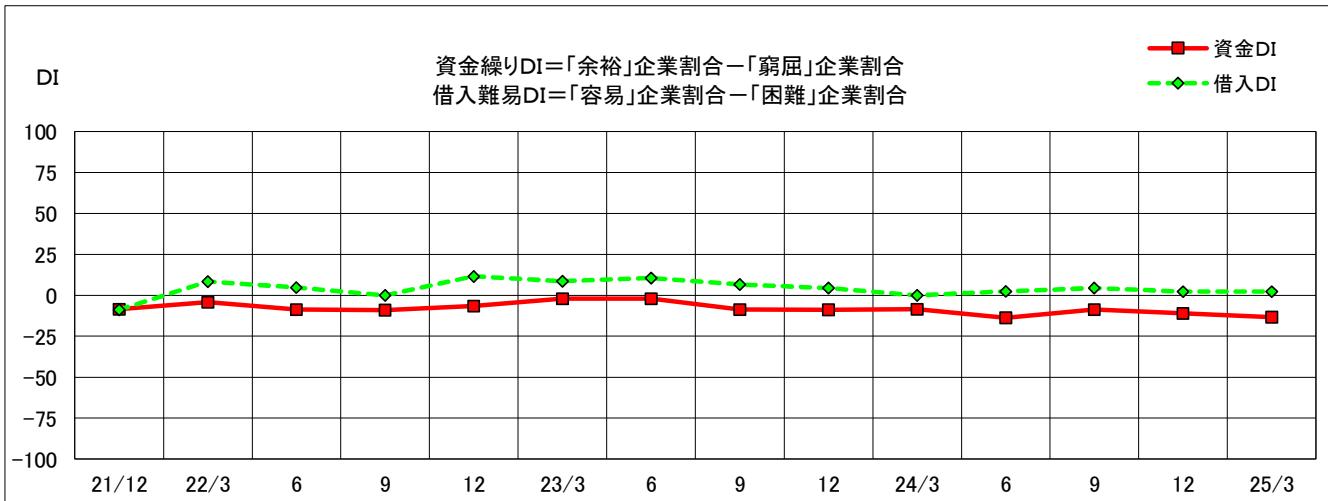
一方、「窮屈」とする企業は26.7%で、前回と同じとなった。

DI値は2.3ポイント悪化して▲13.4となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は13.3%で、前回の15.9%から2.6ポイントの減少となった。

一方、「困難」とする企業は11.1%で、前回の13.6%から2.5ポイントの減少となった。

DI値は0.1ポイント悪化して2.2となった。



⑦業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は2.2%で、前回と同じとなった。

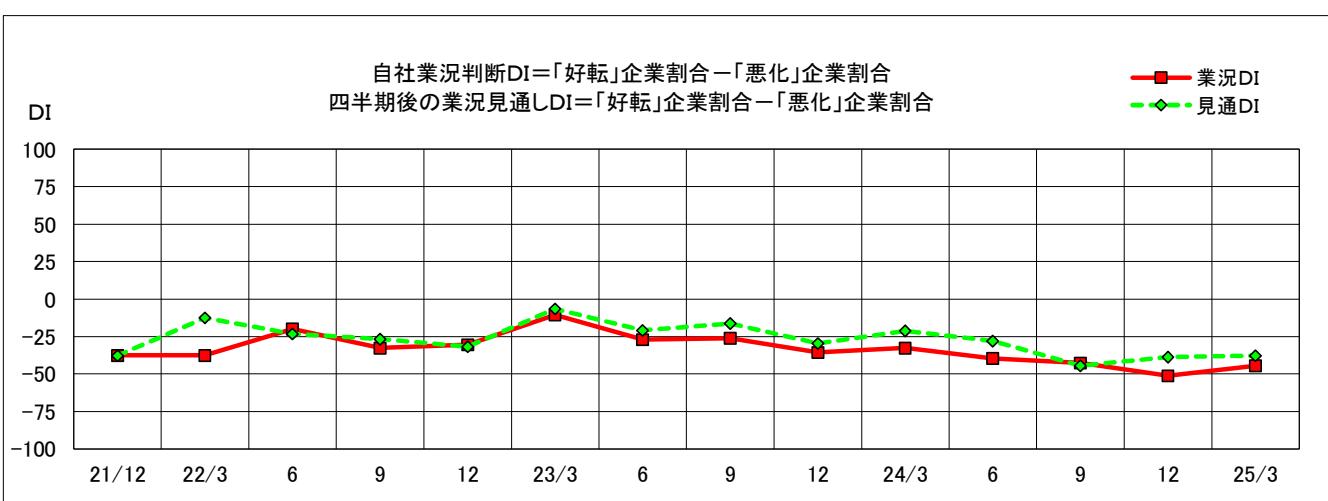
一方、「悪化」とする企業は46.7%で、前回の53.3%から6.6ポイントの減少となった。

DI値は6.6ポイント改善して▲44.5となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は6.7%で、前回の4.5%から2.2ポイントの増加となった。

一方、「悪化」とする企業は44.4%で、前回の43.2%から1.2ポイントの増加となった。

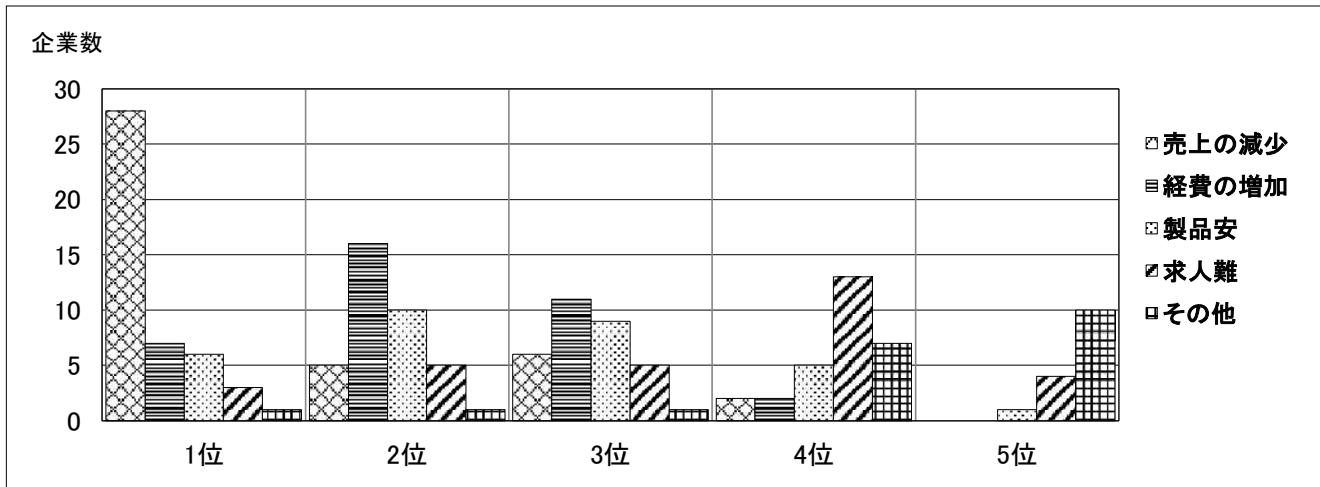
DI値は1.0ポイント改善して▲37.7となった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 業況DI | ▲ 37.5 | ▲ 37.5 | ▲ 20.0 | ▲ 32.7 | ▲ 30.4 | ▲ 10.6 | ▲ 27.1 | ▲ 26.1 | ▲ 35.5 | ▲ 32.6 | ▲ 39.5 | ▲ 42.6 | ▲ 51.1 | ▲ 44.5 |
| 見通DI | ▲ 37.8 | ▲ 12.5 | ▲ 23.2 | ▲ 26.6 | ▲ 31.8 | ▲ 6.6 | ▲ 20.8 | ▲ 16.3 | ▲ 29.6 | ▲ 21.3 | ▲ 27.9 | ▲ 44.5 | ▲ 38.7 | ▲ 37.7 |

⑧経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」の順となっている。



| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 合計 | 総得点 |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|
| 売上の減少 | 28 | 5 | 6 | 2 | 0 | 41 | 182 |
| 経費の増加 | 7 | 16 | 11 | 2 | 0 | 36 | 136 |
| 製品安 | 6 | 10 | 9 | 5 | 1 | 31 | 108 |
| 求人難 | 3 | 5 | 5 | 13 | 4 | 30 | 80 |
| その他 | 1 | 1 | 1 | 7 | 10 | 20 | 36 |

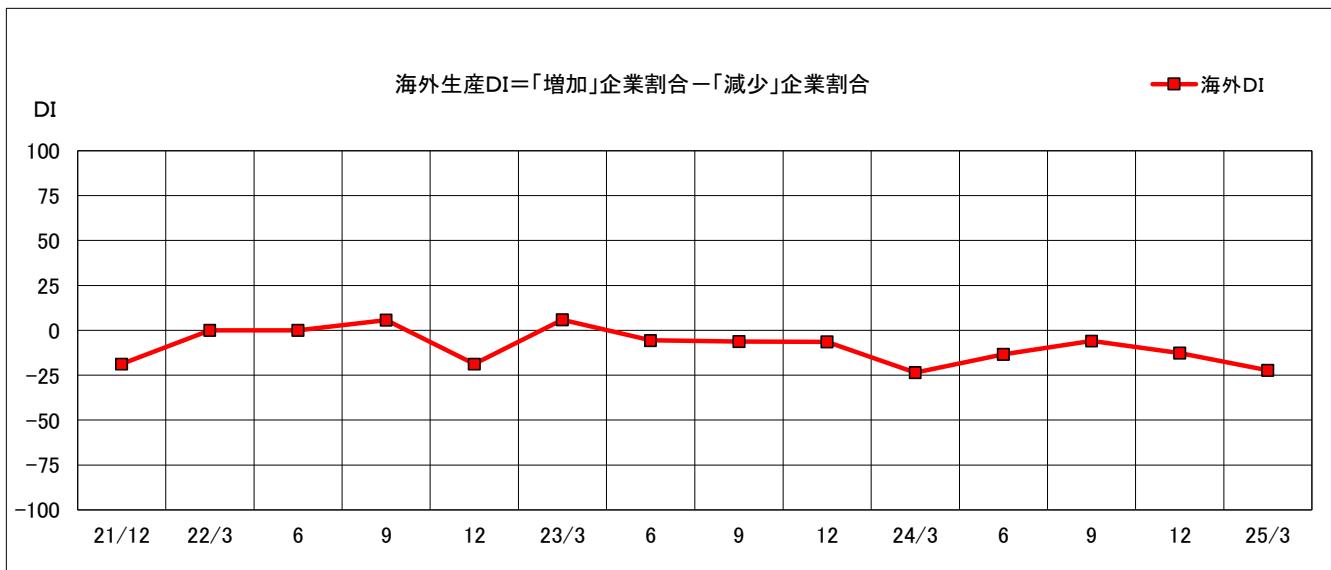
(1位 5点、2位 4点、3位 3点、4位 2点、5位 1点として集計)

⑨海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

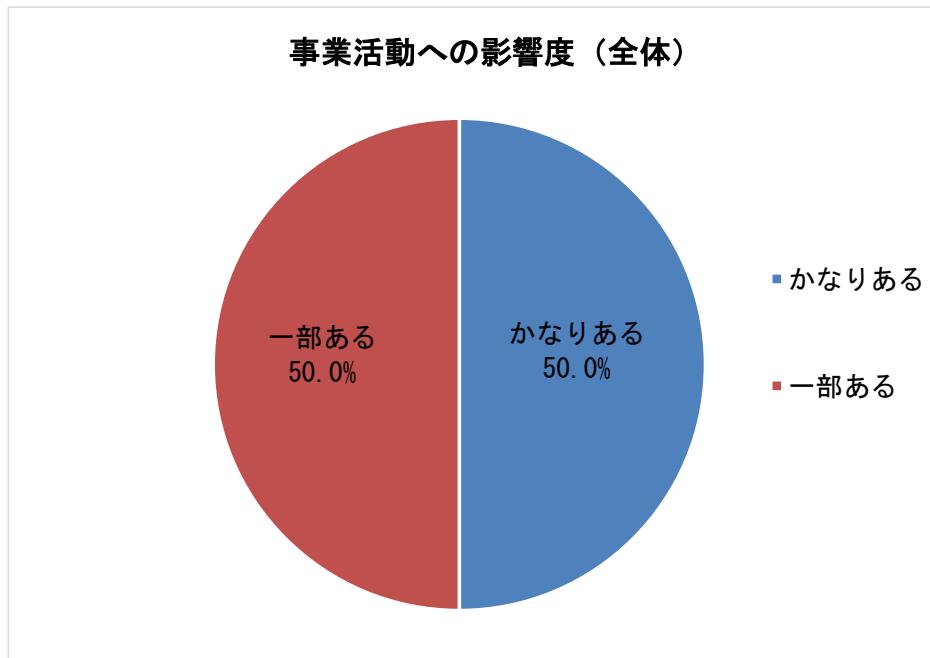
一方、「減少した」とする企業は22.2%で、前回の12.5%から9.7ポイントの増加となった。

DI値は9.7ポイント低下して▲22.2となった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|------|-----|-----|--------|------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|
| 海外DI | ▲ 18.7 | 0.0 | 0.0 | 5.8 | ▲ 18.8 | 5.9 | ▲ 5.6 | ▲ 6.2 | ▲ 6.3 | ▲ 23.5 | ▲ 13.3 | ▲ 5.9 | ▲ 12.5 | ▲ 22.2 |

⑩ 「物価高騰等」の事業活動への影響



| 事業活動への影響度 | | メンズ | 婦人子 | ニット・ 雑貨 | 全体 | |
|---------------|-------|-----|-----|------------|----|--------|
| 物価高騰等の 影響度 | かなりある | 6 | 11 | 2 | 19 | 50.0% |
| | 一部ある | 11 | 7 | 1 | 19 | 50.0% |
| | 少ない | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0% |
| | ない | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0% |
| | 合計 | 17 | 18 | 3 | 38 | 100.0% |

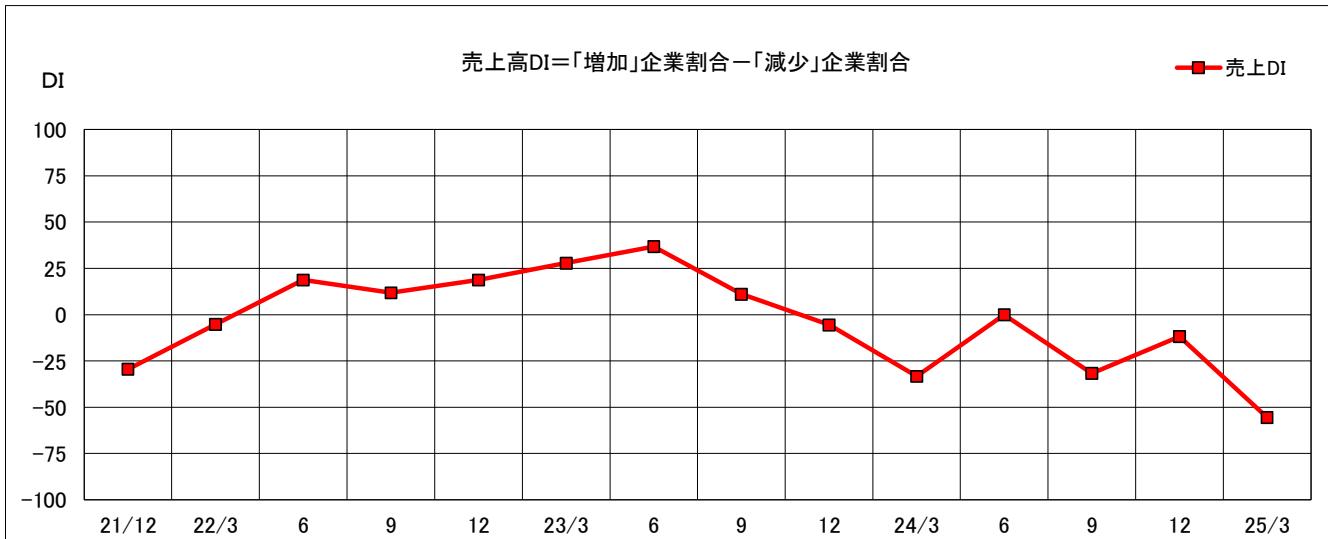
<メンズファッション>

①売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は5.6%で、前回の17.6%から12.0ポイントの減少となった。

一方、「減少した」とする企業は61.1%で、前回の29.4%から31.7ポイントの増加となった。

DI値は43.7ポイント悪化して▲55.5となった。

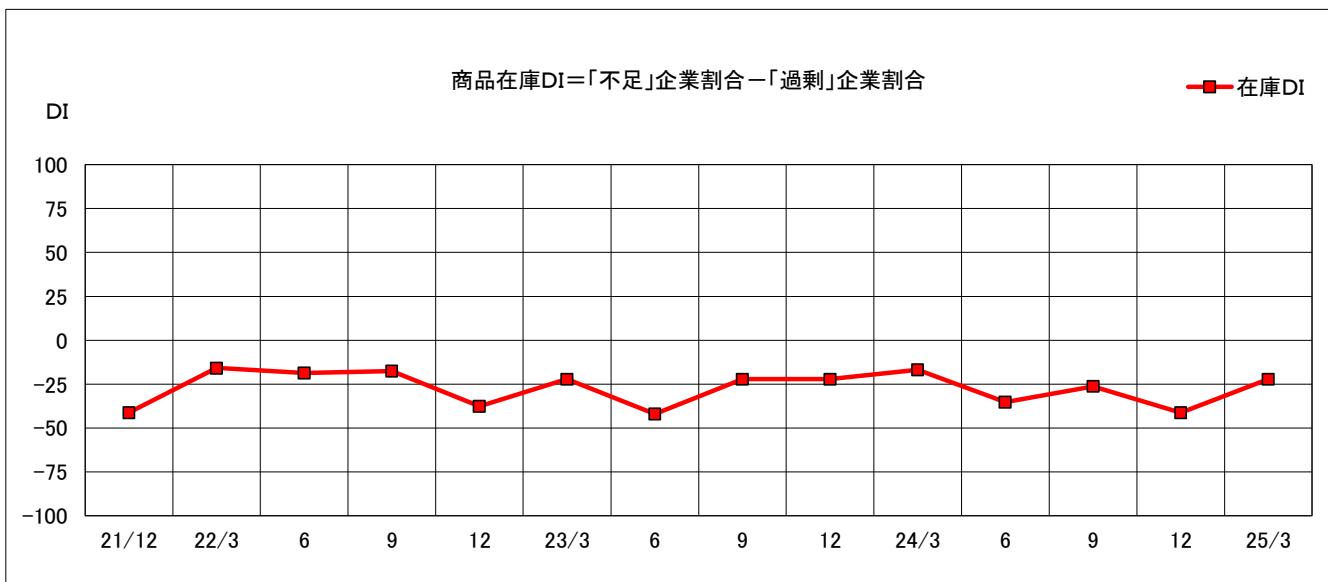


②在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

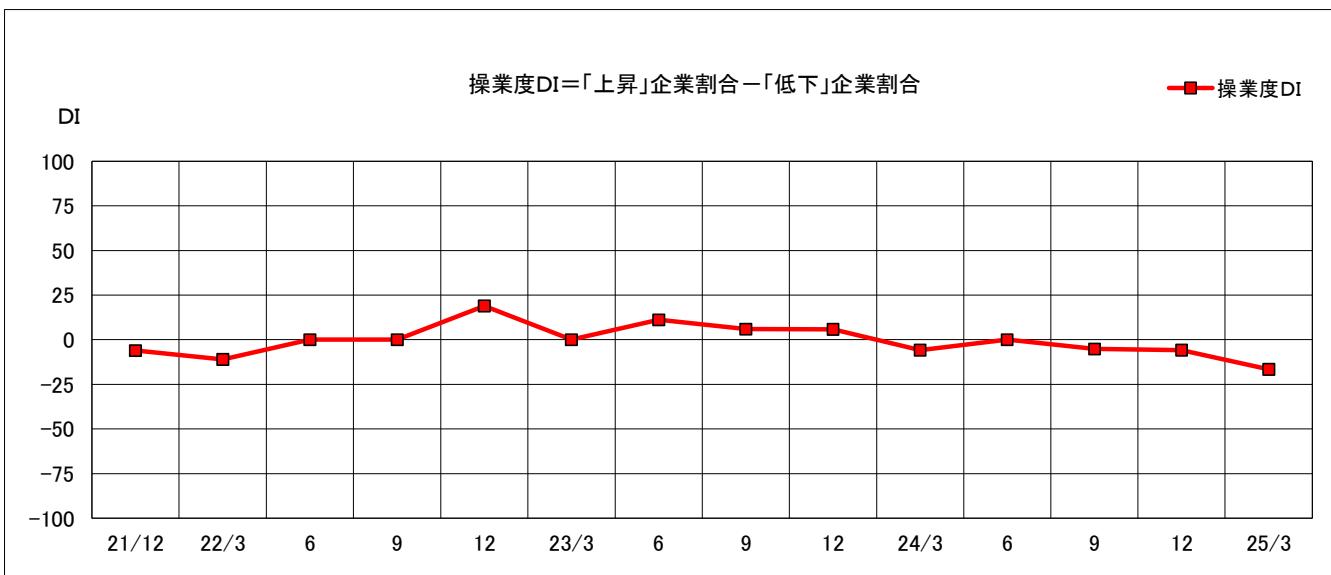
一方、「過剰」とする企業は22.2%で、前回の41.2%から19.0ポイントの減少となった。

DI値は19.0ポイント改善して▲22.2となった。



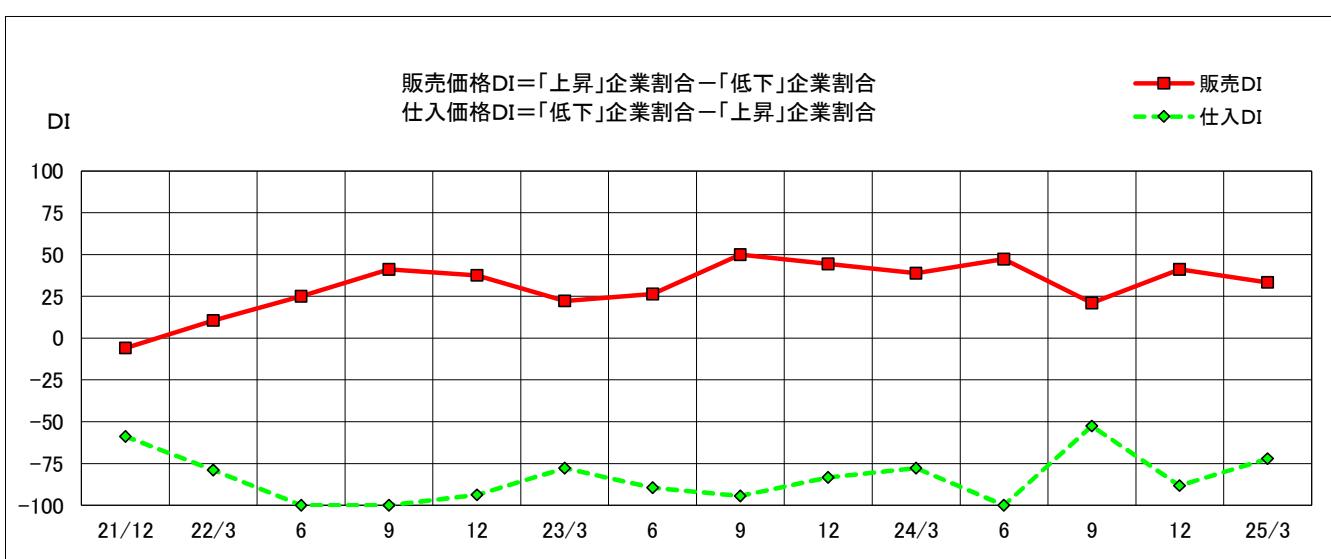
③操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。
 一方、「低下した」とする企業は16.7%で、前回の5.9%から10.8ポイントの増加となった。
 DI値は10.8ポイント悪化して▲16.7となった。



④販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は33.3%で、前回の47.1%から13.8ポイントの減少となった。
 一方、「低下した」とする企業は0.0%で、前回の5.9%から5.9ポイントの減少となった。
 DI値は7.9ポイント悪化して33.3となった。
 今期、仕入価格が「低下した」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。
 一方、「上昇した」とする企業は72.2%で、前回の88.2%から16.0ポイントの減少となった。
 DI値は16.0ポイント改善して▲72.2となった。

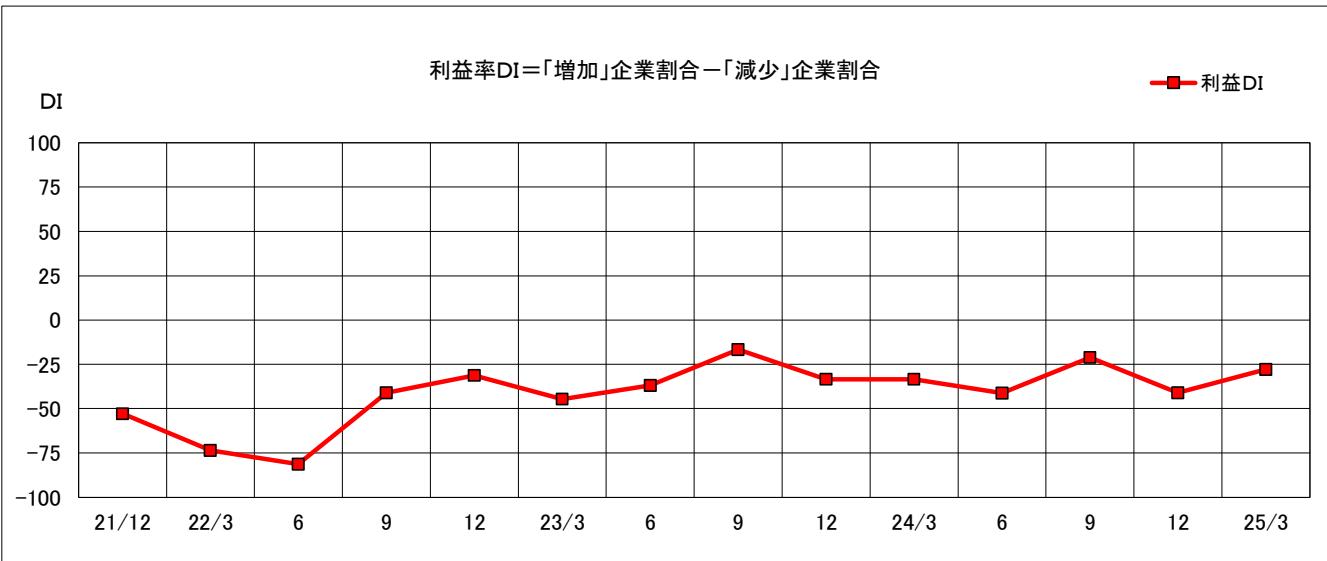


⑤利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は11.1%で、前回の11.8%から0.7ポイントの減少となった。

一方、「減少した」とする企業は38.9%で、前回の52.9%から14.0ポイントの減少となった。

DI値は13.3ポイント改善して▲27.8となった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利益DI | ▲ 52.9 | ▲ 73.6 | ▲ 81.3 | ▲ 41.1 | ▲ 31.2 | ▲ 44.5 | ▲ 36.9 | ▲ 16.7 | ▲ 33.3 | ▲ 33.3 | ▲ 41.2 | ▲ 21.1 | ▲ 41.1 | ▲ 27.8 |

⑥財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は22.2%で、前回の29.4%から7.2ポイントの減少となった。

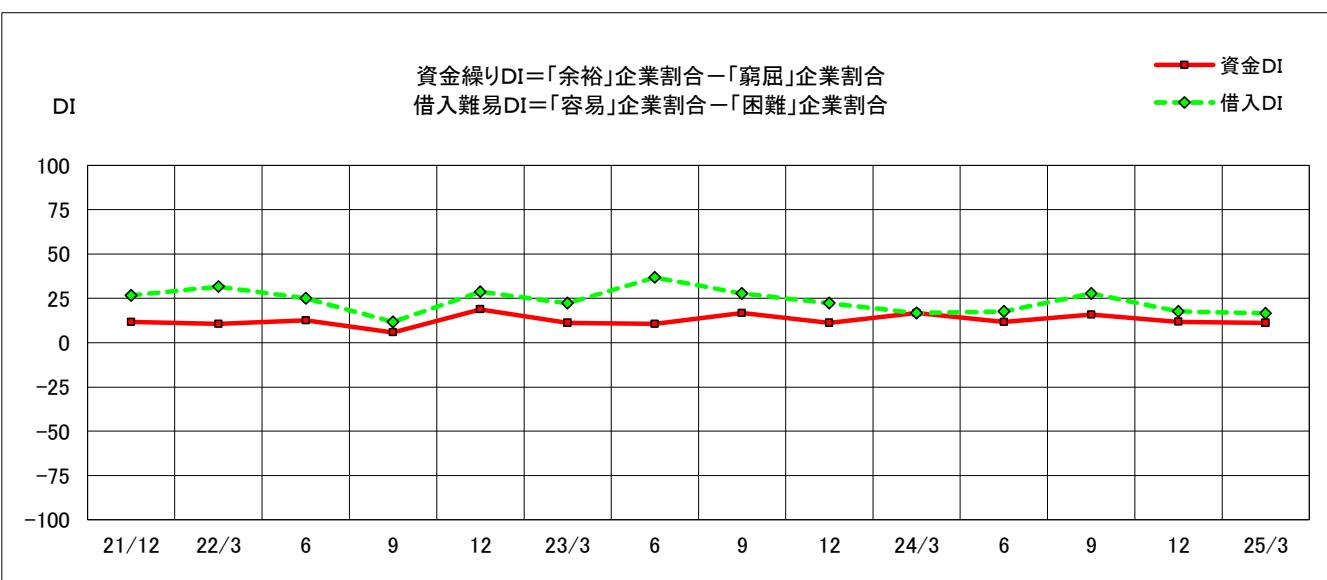
一方、「窮屈」とする企業は11.1%で、前回の17.6%から6.5ポイントの減少となった。

DI値は0.7ポイント悪化して11.1となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は22.2%で、前回の29.4%から7.2ポイントの減少となった。

一方、「困難」とする企業は5.6%で、前回の11.8%から6.2ポイントの減少となった。

DI値は1.0ポイント悪化して16.6となった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 資金DI | 11.7 | 10.6 | 12.5 | 5.8 | 18.8 | 11.1 | 10.5 | 16.7 | 11.1 | 16.7 | 11.7 | 15.8 | 11.8 | 11.1 |
| 借入DI | 26.7 | 31.6 | 25.0 | 11.7 | 28.6 | 22.2 | 36.8 | 27.8 | 22.2 | 16.7 | 17.6 | 27.7 | 17.6 | 16.6 |

⑦業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は0.0%で、前回の5.9%から5.9ポイントの減少となった。

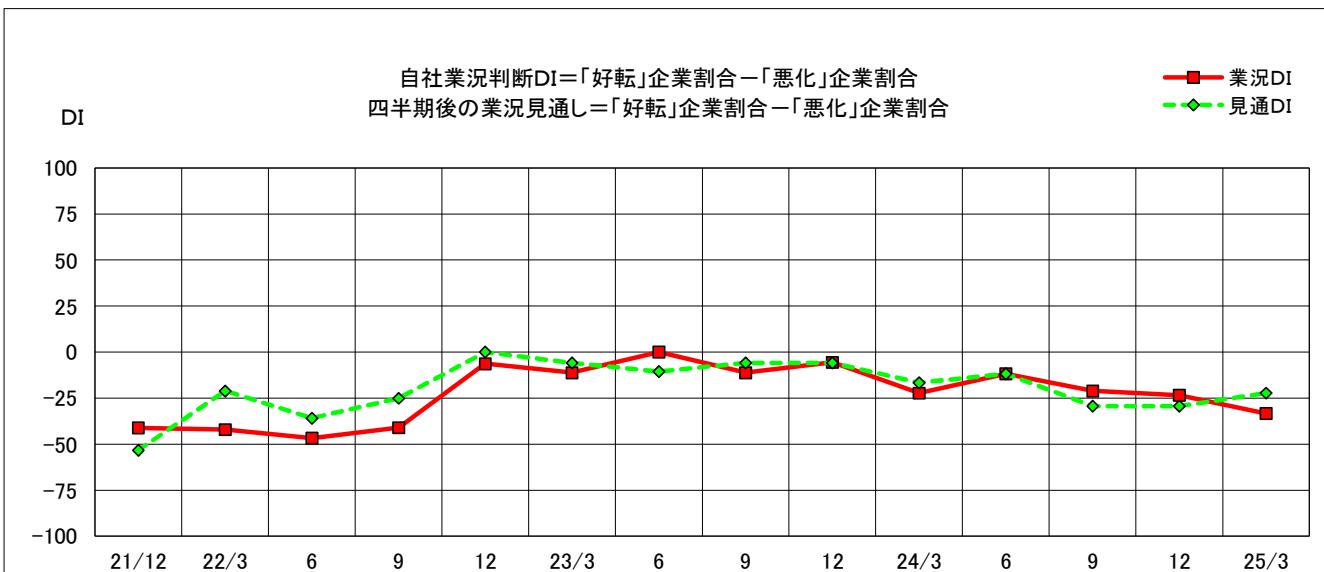
一方、「悪化」とする企業は33.3%で、前回の29.4%から3.9ポイントの増加となった。

DI値は9.8ポイント悪化して▲33.3となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は5.6%で、前回の5.9%から0.3ポイントの減少となった。

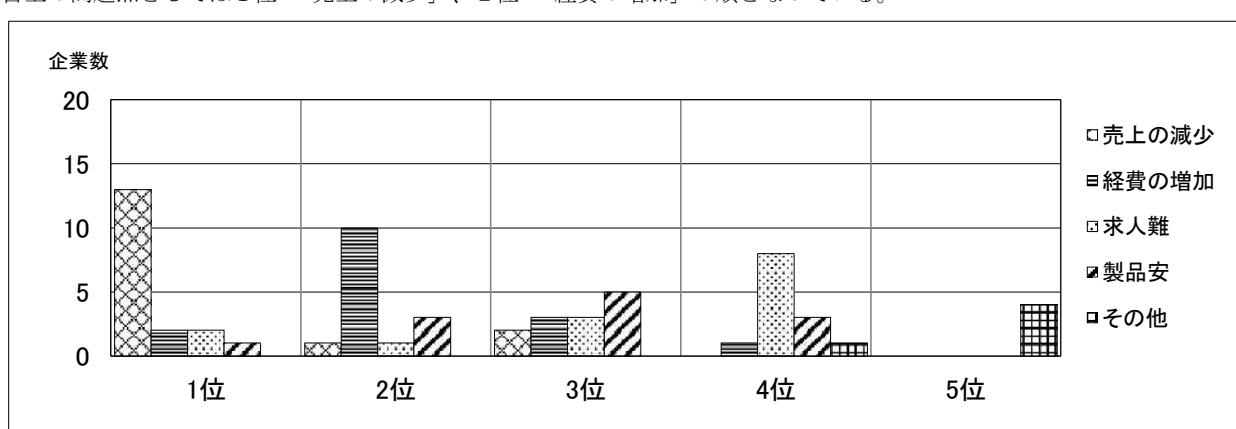
一方、「悪化」とする企業は27.8%で、前回の35.3%から7.5ポイントの減少となった。

DI値は7.2ポイント改善して▲22.2となった。



⑧経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「経費の増加」の順となっている。

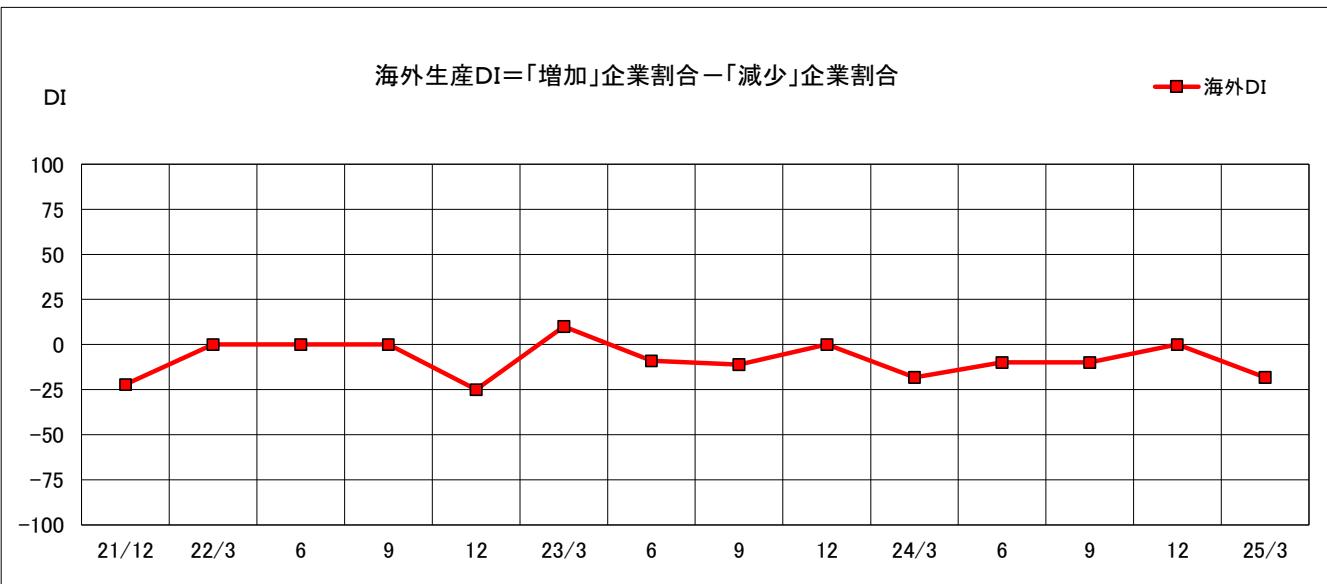


| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 合計 | 総得点 |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|
| 売上の減少 | 13 | 1 | 2 | 0 | 0 | 16 | 75 |
| 経費の増加 | 2 | 10 | 3 | 1 | 0 | 16 | 61 |
| 求人難 | 2 | 1 | 3 | 8 | 0 | 14 | 39 |
| 製品安 | 1 | 3 | 5 | 3 | 0 | 12 | 38 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 5 | 6 |

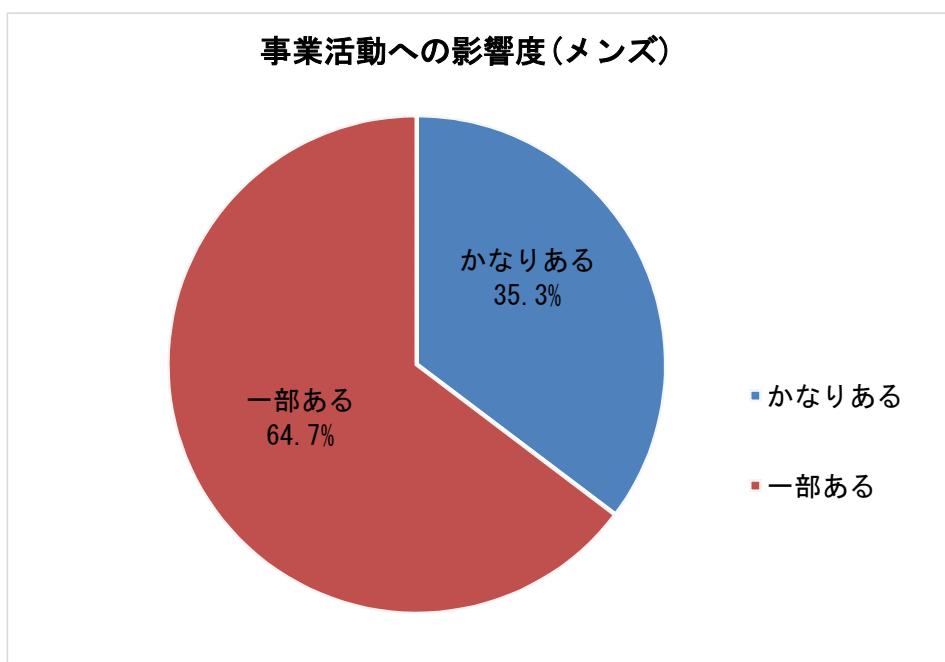
(1位 5点、2位 4点、3位 3点、4位 2点、5位 1点として集計)

⑨海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。
 一方、「減少した」とする企業は18.2%で、前回の0.0%から18.2ポイントの増加となった。
 DI値は18.2ポイント低下して▲18.2となった。



⑩「物価高騰等」の事業活動への影響



| 物価高騰等の影響度 | 事業活動への影響度 メンズ | | |
|-----------|---------------|--------|----|
| | かなりある | 一部ある | 合計 |
| かなりある | 6 | 35.3% | |
| 一部ある | 11 | 64.7% | |
| 少ない | 0 | 0.0% | |
| ない | 0 | 0.0% | |
| 合計 | 17 | 100.0% | |

回答企業のコメント

- 衣料への購買意欲が低い。
- お客様の状況が厳しいことに連動して、売上げが減少している。消費者の需要がないことには全くうまくまわらないので厳しい。

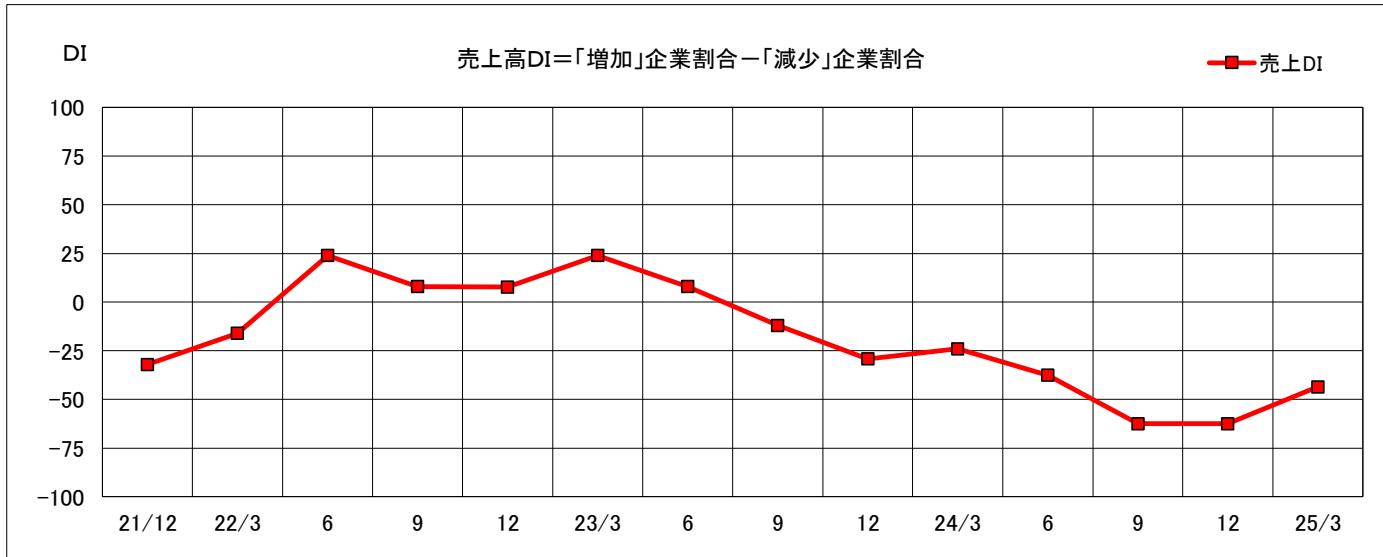
<婦人子供服>

①売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は8.7%で、前回の4.2%から4.5ポイントの増加となった。

一方、「減少した」とする企業は52.2%で、前回の66.7%から14.5ポイントの減少となった。

DI値は19.0ポイント改善して▲43.5となった。

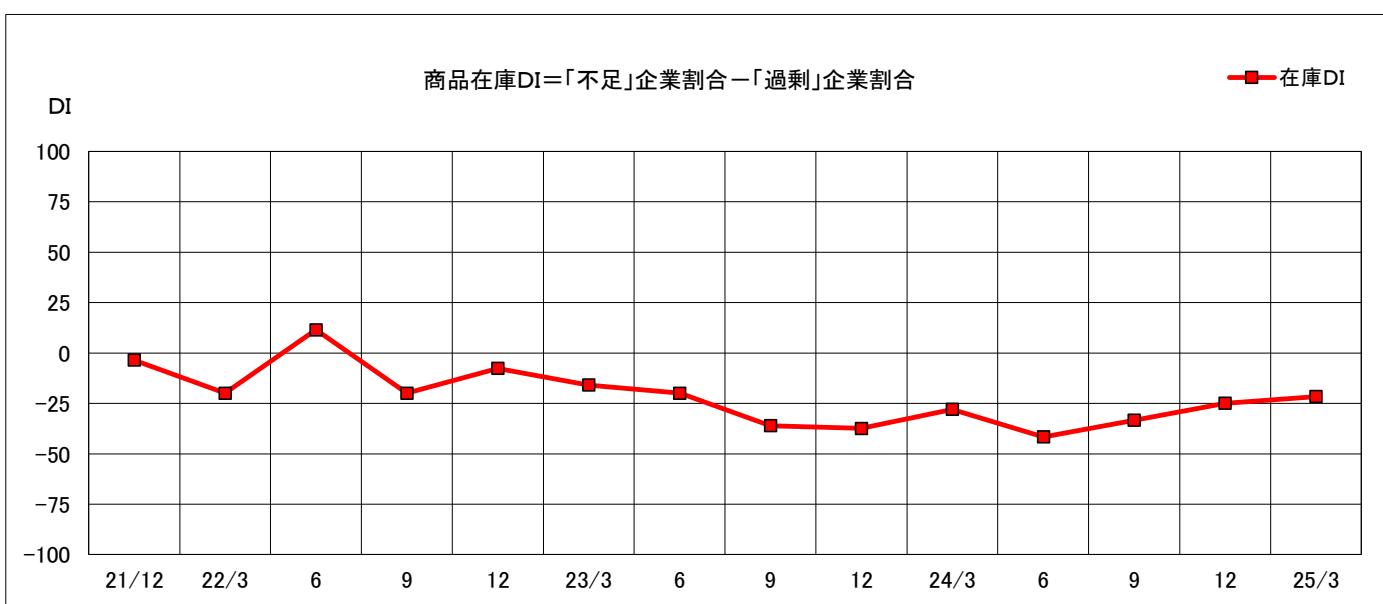


②在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は17.4%で、前回の16.7%から0.7ポイントの増加となった。

一方、「過剰」とする企業は39.1%で、前回の41.7%から2.6ポイントの減少となった。

DI値は3.3ポイント改善して▲21.7となった。



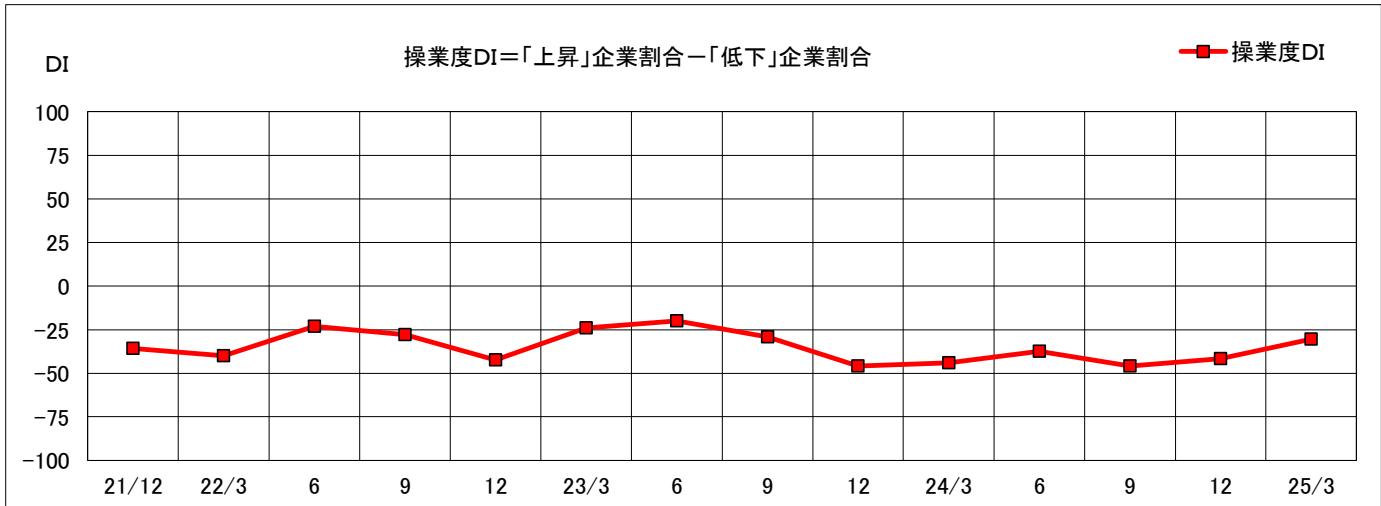
| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|-------|--------|------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 在庫DI | ▲ 3.5 | ▲ 20.0 | 11.5 | ▲ 20.0 | ▲ 7.7 | ▲ 16.0 | ▲ 20.0 | ▲ 36.0 | ▲ 37.5 | ▲ 28.0 | ▲ 41.7 | ▲ 33.4 | ▲ 25.0 | ▲ 21.7 |

③操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は8.7%で、前回の4.2%から4.5ポイントの増加となった。

一方、「低下した」とする企業は39.1%で、前回の45.8%から6.7ポイントの減少となった。

DI値は11.2ポイント改善して▲30.4となった。



④販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は26.1%で、前回の20.8%から5.3ポイントの増加となった。

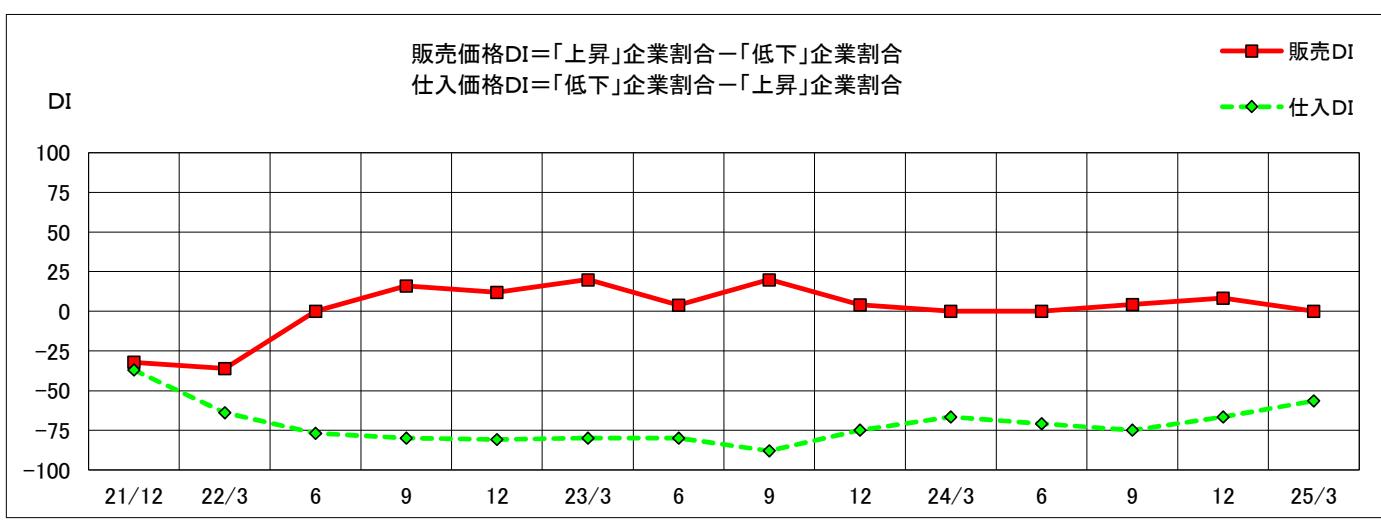
一方、「低下した」とする企業は26.1%で、前回の12.5%から13.6ポイントの増加となった。

DI値は8.3ポイント悪化して0.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は0.0%と前回の4.2%から4.2ポイントの減少となった。

一方、「上昇した」とする企業は56.5%で、前回の70.8%から14.3ポイントの減少となった。

DI値は10.1ポイント改善して▲56.5となった。



⑤利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は8.7%で、前回の8.3%から0.4ポイントの増加となった。

一方、「減少した」とする企業は43.5%で、前回の50.0%から6.5ポイントの減少となった。

DI値は6.9ポイント改善して▲34.8となった。



⑥財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は8.7%で、前回の8.3%から0.4ポイントの増加となった。

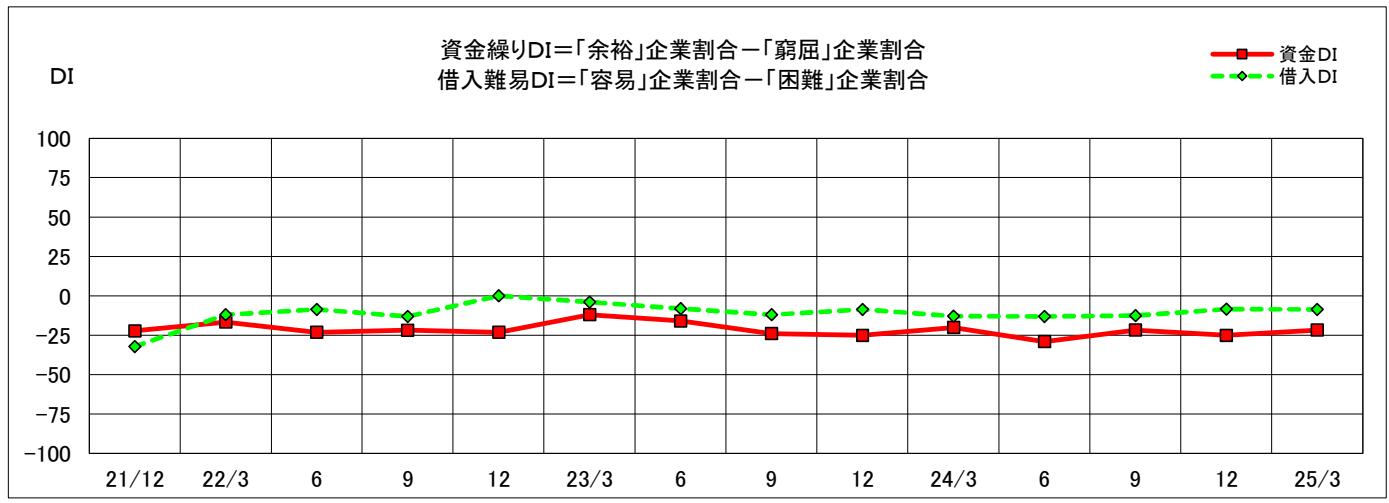
一方、「窮屈」とする企業は30.4%で、前回の33.3%から2.9ポイントの減少となった。

DI値は3.3ポイント改善して▲21.7となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は8.7%で、前回の8.3%から0.4ポイントの増加となった。

一方、「困難」とする企業は17.4%で、前回の16.7%から0.7ポイントの増加となった。

DI値は0.3ポイント悪化して▲8.7となった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 資金DI | ▲ 22.2 | ▲ 16.7 | ▲ 23.1 | ▲ 21.8 | ▲ 23.1 | ▲ 12.0 | ▲ 16.0 | ▲ 24.0 | ▲ 25.0 | ▲ 20.0 | ▲ 29.1 | ▲ 21.7 | ▲ 25.0 | ▲ 21.7 |
| 借入DI | ▲ 32.2 | ▲ 12.0 | ▲ 8.7 | ▲ 13.1 | 0.0 | ▲ 4.0 | ▲ 8.0 | ▲ 12.0 | ▲ 8.7 | ▲ 13.0 | ▲ 13.1 | ▲ 12.5 | ▲ 8.4 | ▲ 8.7 |

⑦業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は4.3%で、前回の0.0%から4.3ポイントの増加となった。

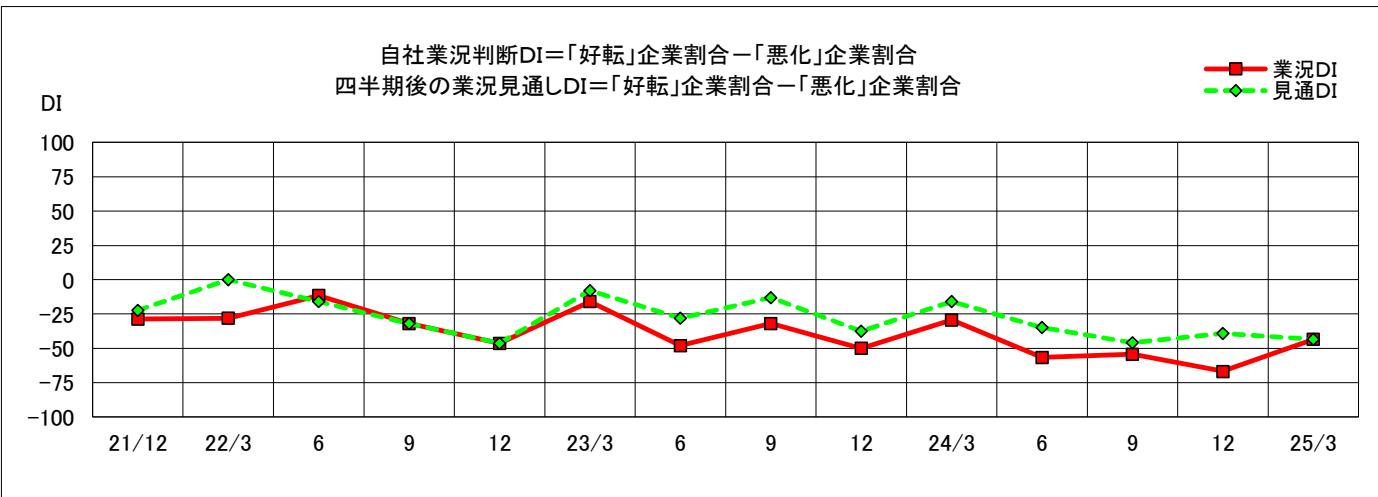
一方、「悪化」とする企業は47.8%で、前回の66.7%から18.9ポイントの減少となった。

DI値は23.2ポイント改善して▲43.5となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は8.7%で、前回の4.3%から4.4ポイントの増加となった。

一方、「悪化」とする企業は52.2%で、前回の43.5%から8.7ポイントの増加となった。

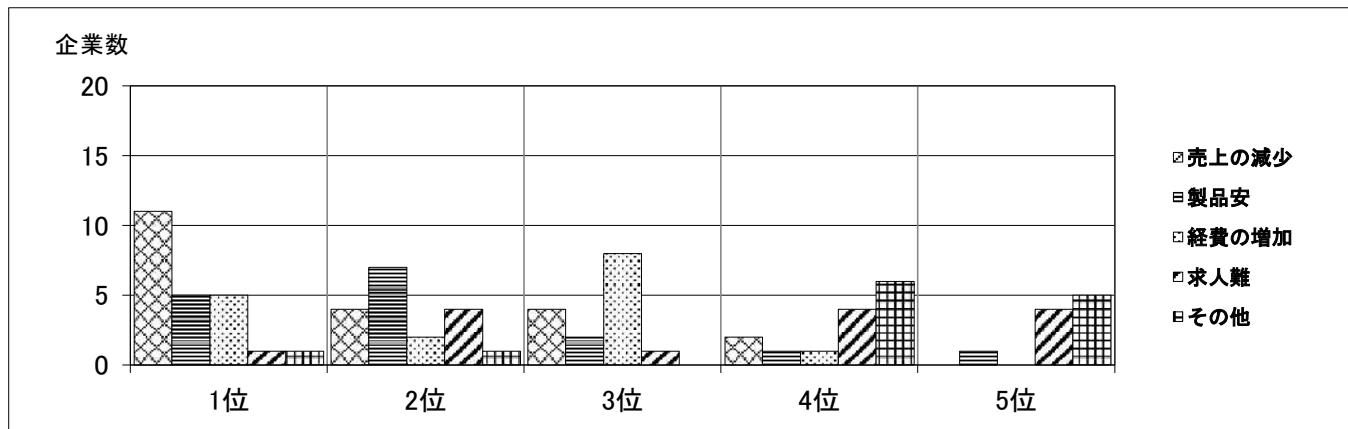
DI値は4.3ポイント悪化して▲43.5となった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 業況DI | ▲ 28.6 | ▲ 28.0 | ▲ 11.5 | ▲ 32.0 | ▲ 46.2 | ▲ 16.0 | ▲ 48.0 | ▲ 32.0 | ▲ 50.0 | ▲ 29.2 | ▲ 56.5 | ▲ 54.2 | ▲ 66.7 | ▲ 43.5 |
| 見通DI | ▲ 22.2 | 0.0 | ▲ 16.0 | ▲ 32.0 | ▲ 46.2 | ▲ 8.0 | ▲ 28.0 | ▲ 13.0 | ▲ 37.5 | ▲ 16.0 | ▲ 34.8 | ▲ 45.8 | ▲ 39.2 | ▲ 43.5 |

⑧経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位 「売上の減少」、2位 「製品安」 の順となっている。



| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 合計 | 総得点 |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|
| 売上の減少 | 11 | 4 | 4 | 2 | 0 | 21 | 87 |
| 製品安 | 5 | 7 | 2 | 1 | 1 | 16 | 62 |
| 経費の増加 | 5 | 2 | 8 | 1 | 0 | 16 | 59 |
| 求人難 | 1 | 4 | 1 | 4 | 4 | 14 | 36 |
| その他 | 1 | 1 | 0 | 6 | 5 | 13 | 26 |

(1位 5点、2位 4点、3位 3点、4位 2点、5位 1点として集計)

⑨海外生産の割合

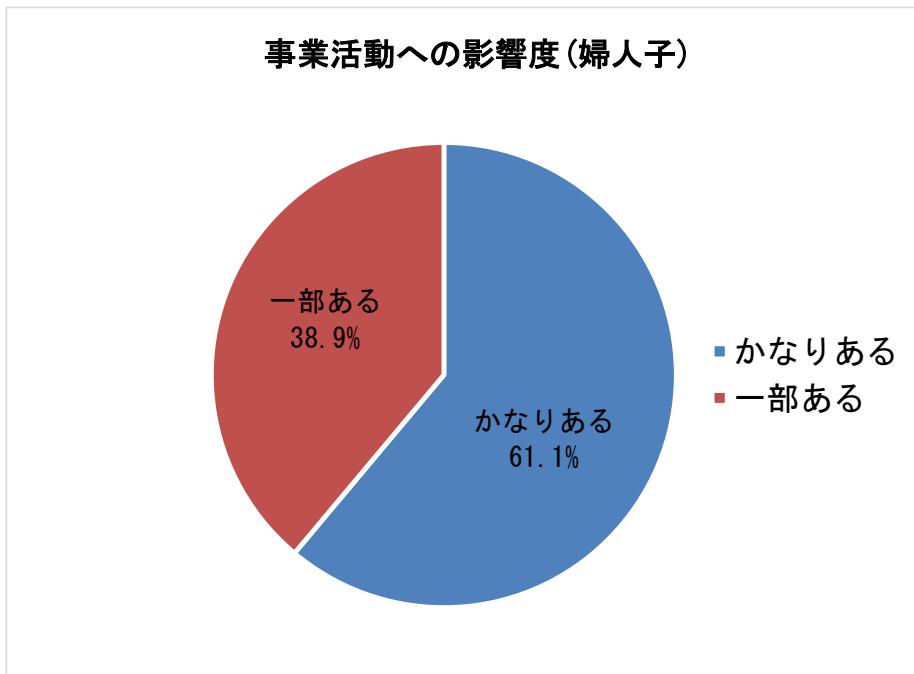
今期、海外生産が「増加した」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

一方、「減少した」とする企業は28.6%で、前回の22.2%から6.4ポイントの増加となった。

DI値は6.4ポイント低下して▲28.6となった。



⑩「物価高騰等」の事業活動への影響



| 物価高騰等の影響度 | 事業活動への影響度 | | 婦人子 |
|-----------|-----------|--------|-----|
| | かなりある | 一部ある | |
| かなりある | 11 | 61.1% | |
| 一部ある | 7 | 38.9% | |
| 少ない | 0 | 0.0% | |
| ない | 0 | 0.0% | |
| 合計 | 18 | 100.0% | |

回答企業のコメント

- 仕入高、経費高等の傾向は変わりがない。
- 気温の変動が大きかったため、スムーズに春物へ移行できなかった。
- 経費、物価すべてが高すぎる。製品の原価が高く、買いが少ない。利益が少ない。

<ニット雑貨>

①売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

一方、「減少した」とする企業は100.0%で、前回と同じとなった。

DI値は▲100.0ポイントで前回と同じとなった。

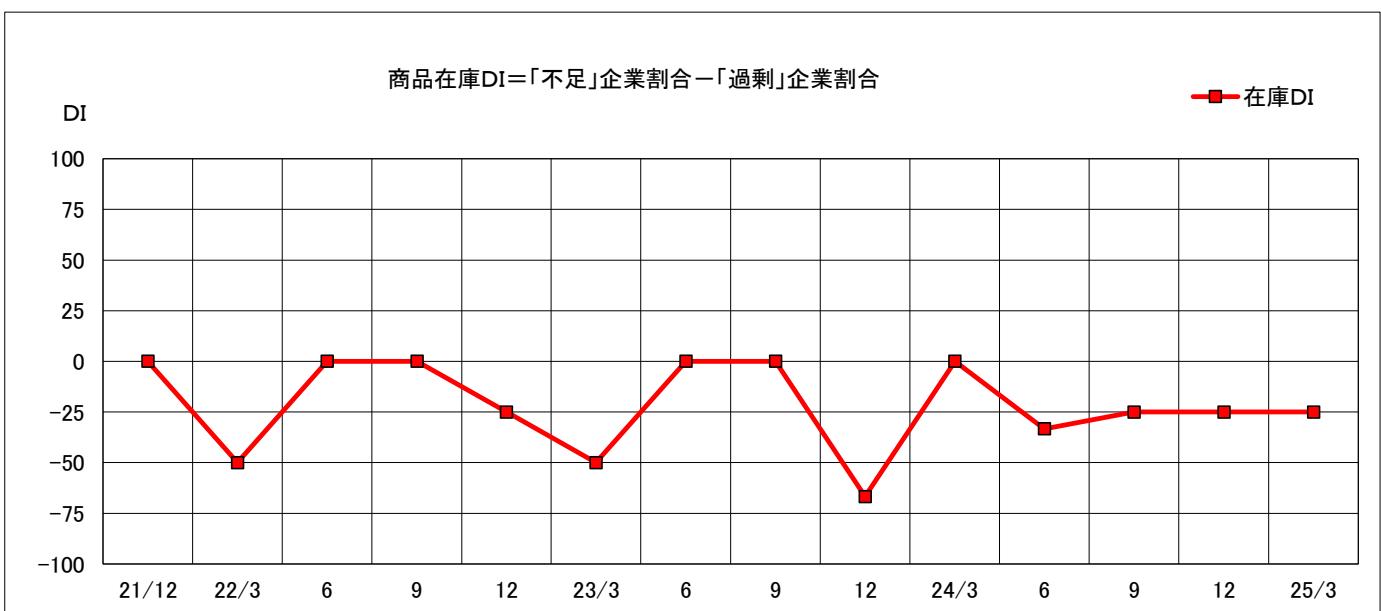


②在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

一方、「過剰」とする企業は25.0%で、前回と同じとなった。

DI値は▲25.0ポイントで前回と同じとなった。

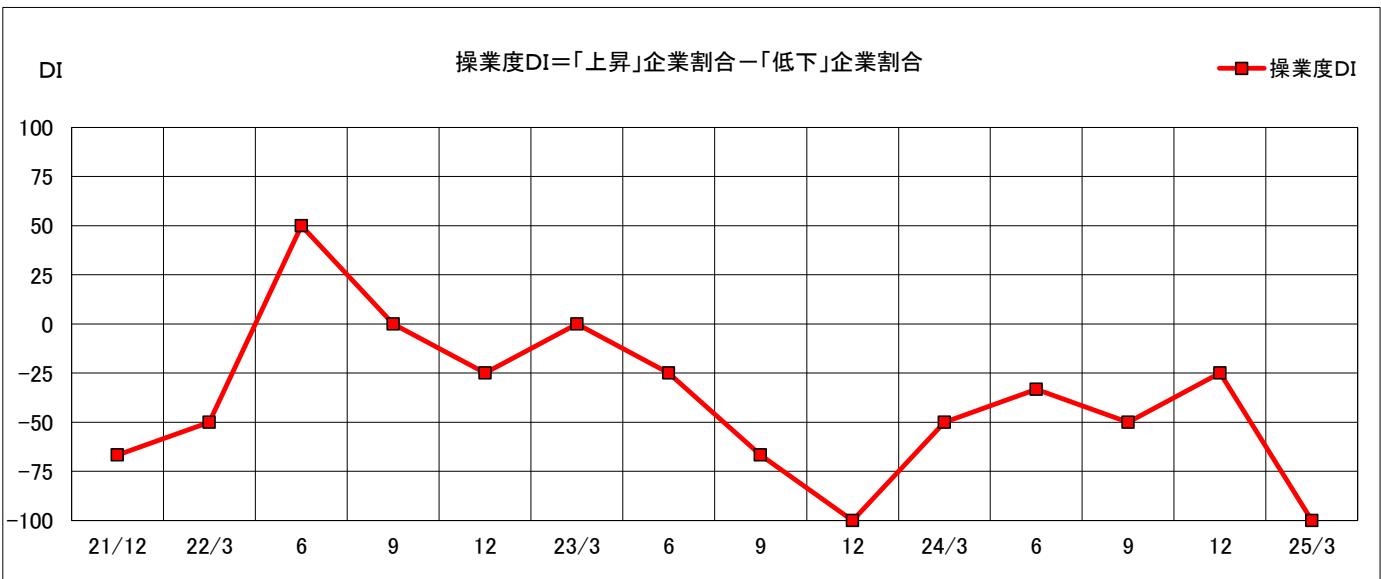


③操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は0.0%で、前回の25.0%から25.0ポイントの減少となった。

一方、「低下した」とする企業は100.0%で、前回の50.0%から50.0ポイントの増加となった。

DI値は75.0ポイント悪化して▲100.0となった。



④販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は50.0%で、前回と同じとなった。

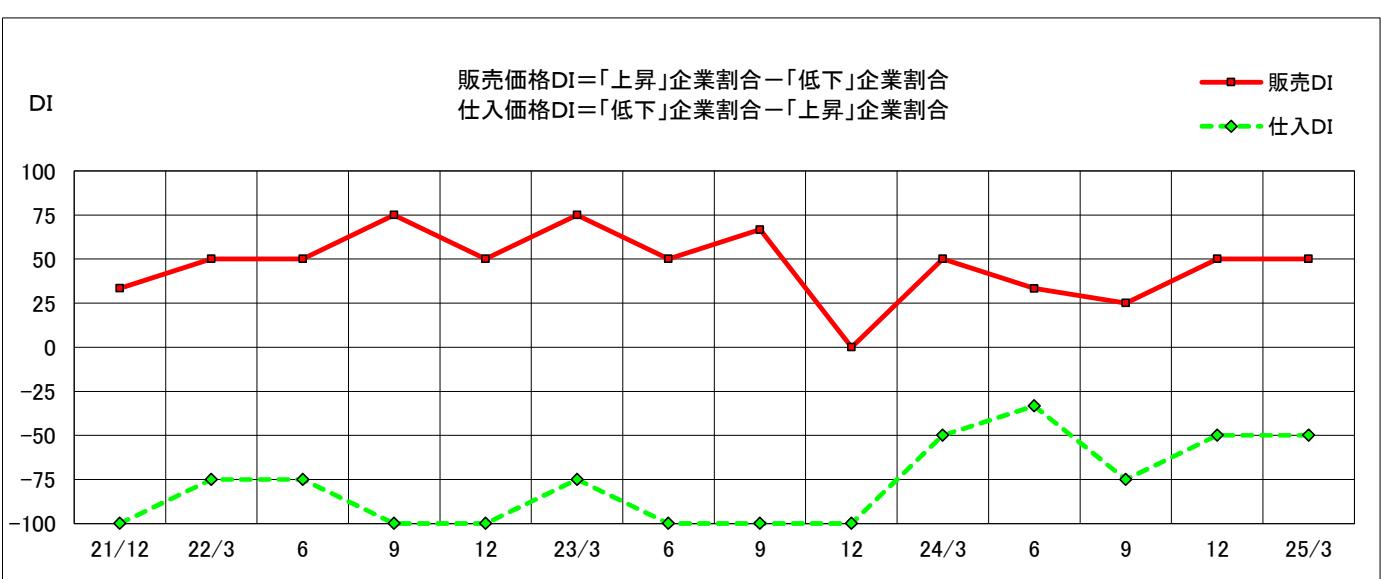
一方、「低下した」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

DI値は50.0ポイントで、前回と同じとなった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

一方、「上昇した」とする企業は50.0%で、前回と同じとなった。

DI値は▲50.0ポイントで、前回と同じとなった。



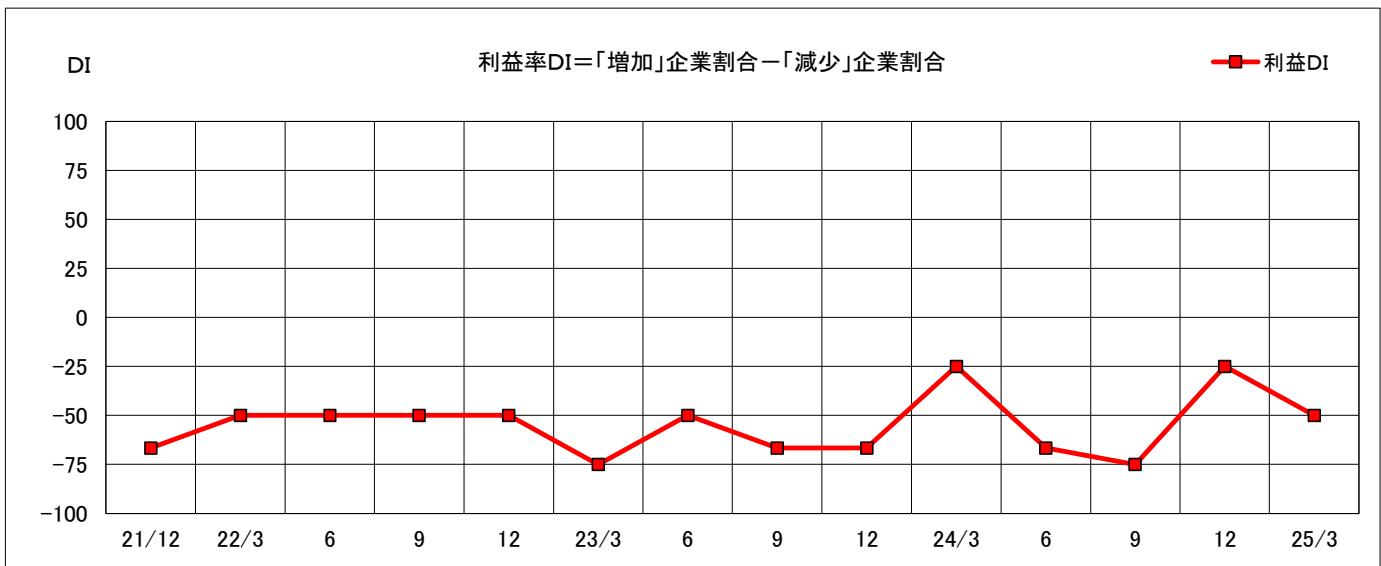
| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|---------|--------|--------|---------|---------|--------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 販売DI | 33.4 | 50.0 | 50.0 | 75.0 | 50.0 | 75.0 | 50.0 | 66.7 | 0.0 | 50.0 | 33.3 | 25.0 | 50.0 | 50.0 |
| 仕入DI | ▲ 100.0 | ▲ 75.0 | ▲ 75.0 | ▲ 100.0 | ▲ 100.0 | ▲ 75.0 | ▲ 100.0 | ▲ 100.0 | ▲ 100.0 | ▲ 50.0 | ▲ 33.3 | ▲ 75.0 | ▲ 50.0 | ▲ 50.0 |

⑤利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は0.0%で、前回の25.0%から25.0ポイントの減少となった。

一方、「減少した」とする企業は50.0%で、前回と同じとなった。

DI値は25.0ポイント悪化して▲50.0となった。



⑥財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

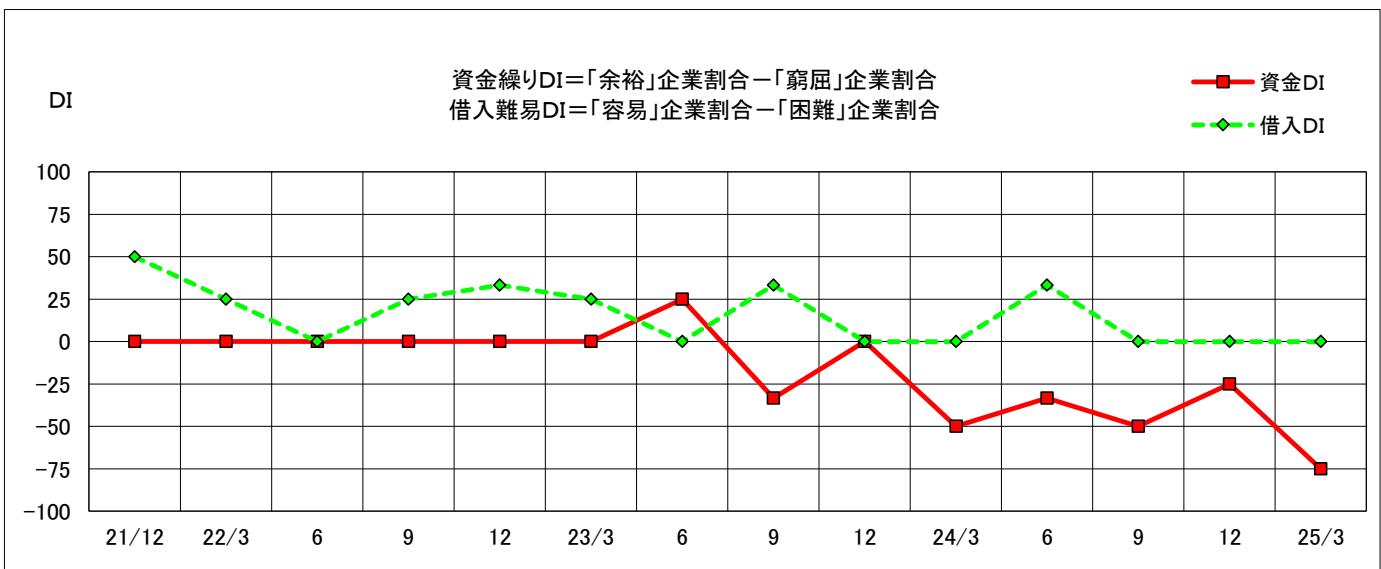
一方、「窮屈」とする企業は75.0%で、前回の25.0%から50.0ポイントの増加となった。

DI値は50.0ポイント悪化して▲75.0となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

一方、「困難」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

DI値は0.0ポイントで前回と同じとなった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|-------|------|-----|------|------|------|--------|------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
| 資金DI | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 25.0 | ▲ 33.4 | 0.0 | ▲ 50.0 | ▲ 33.4 | ▲ 50.0 | ▲ 25.0 | ▲ 75.0 | |
| 借入DI | 50.0 | 25.0 | 0.0 | 25.0 | 33.3 | 25.0 | 0.0 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

⑦業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

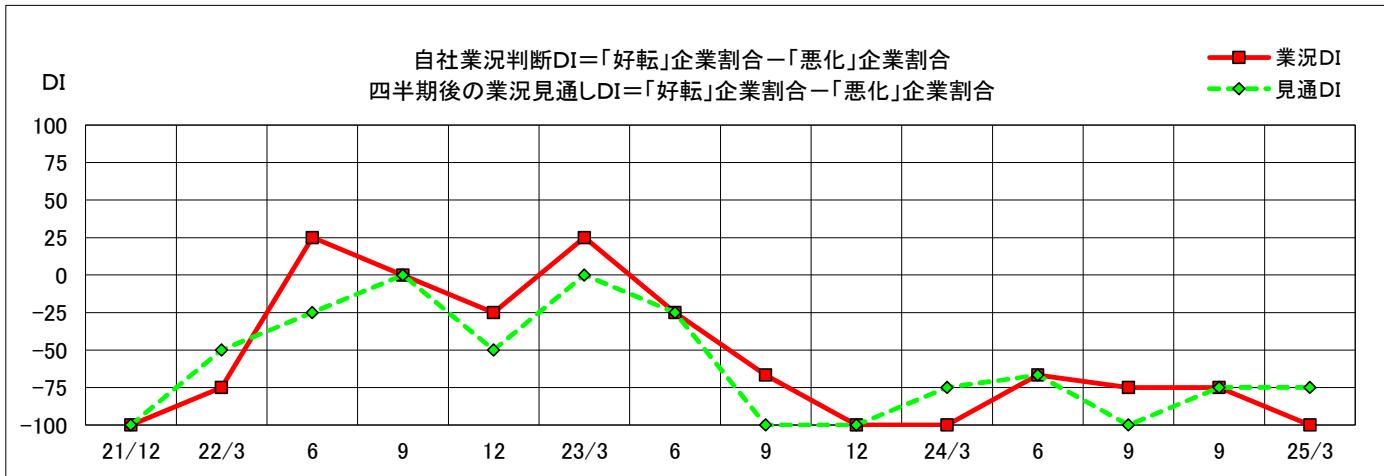
一方、「悪化」とする企業は100.0%で、前回の75.0%から25.0ポイントの増加となった。

DI値は25.0ポイント悪化して▲100.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は0.0%で、前回と同じとなった。

一方、「悪化」とする企業は75.0%で、前回と同じとなった。

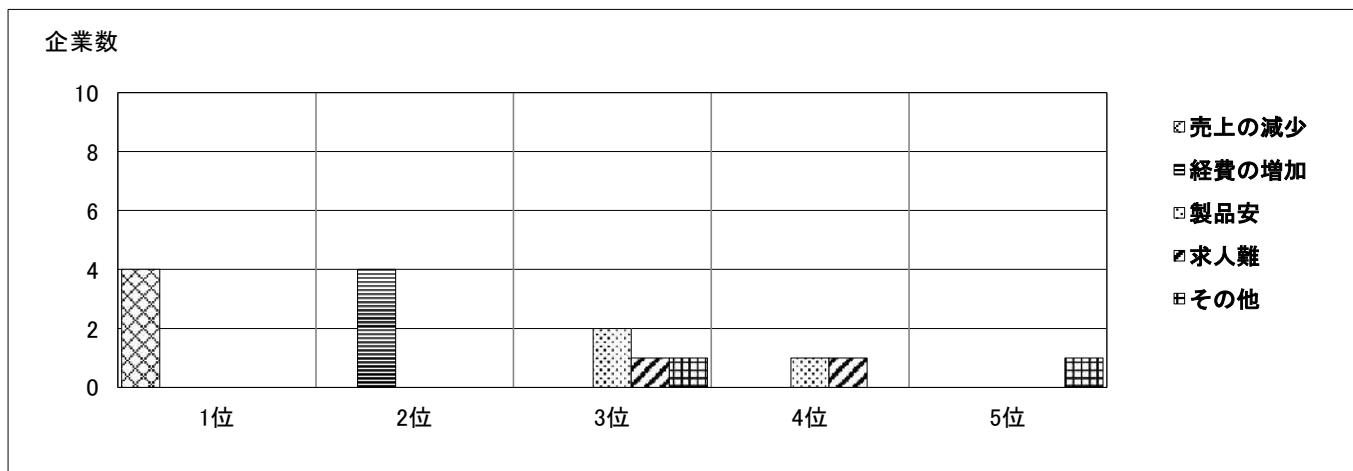
DI値は▲75.0ポイントで、前回と同じとなった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 9 | 25/3 |
|------|---------|--------|--------|-----|--------|------|--------|---------|---------|---------|--------|---------|--------|---------|
| 業況DI | ▲ 100.0 | ▲ 75.0 | 25.0 | 0.0 | ▲ 25.0 | 25.0 | ▲ 25.0 | ▲ 66.7 | ▲ 100.0 | ▲ 100.0 | ▲ 66.7 | ▲ 75.0 | ▲ 75.0 | ▲ 100.0 |
| 見通DI | ▲ 100.0 | ▲ 50.0 | ▲ 25.0 | 0.0 | ▲ 50.0 | 0.0 | ▲ 25.0 | ▲ 100.0 | ▲ 100.0 | ▲ 75.0 | ▲ 66.7 | ▲ 100.0 | ▲ 75.0 | ▲ 75.0 |

⑧経営上の問題点

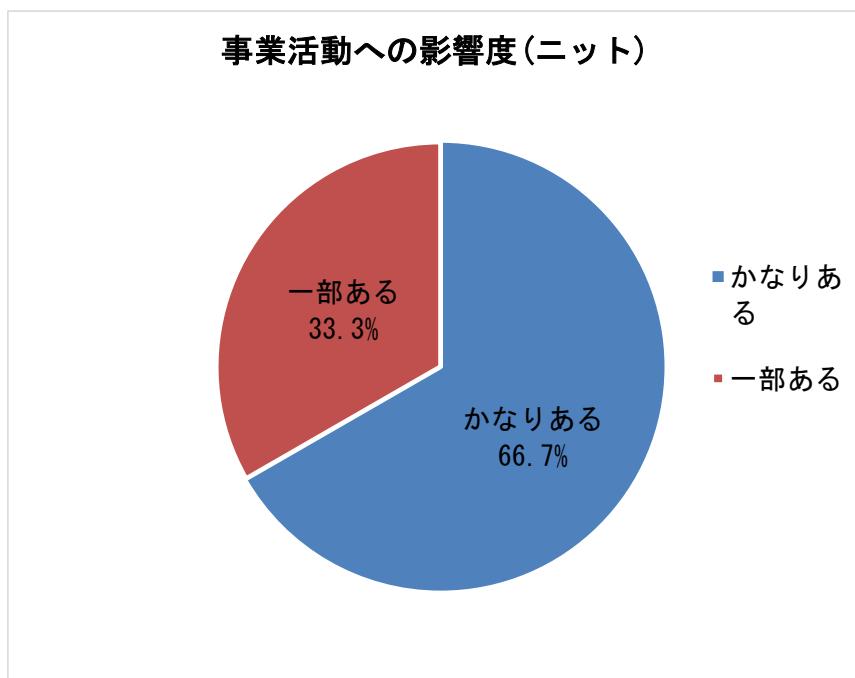
経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」の順となっている。



| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 合計 | 総得点 |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|
| 売上の減少 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 20 |
| 経費の増加 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 | 16 |
| 製品安 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 3 | 8 |
| 求人難 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 5 |
| その他 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 4 |

(1位 5点、2位 4点、3位 3点、4位 2点、5位 1点として集計)

⑨「物価高騰等」の事業活動への影響



| 物価高騰等の影響度 | 事業活動への影響度 | | ニット・雑貨 |
|-----------|-----------|--------|--------|
| | 回答数 | 割合 | |
| かなりある | 2 | 66.7% | |
| 一部ある | 1 | 33.3% | |
| 少ない | 0 | 0.0% | |
| ない | 0 | 0.0% | |
| 合計 | 3 | 100.0% | |

回答企業のコメント

- 仕入価格の値上がりが販売価格に反映できていない。
- 物価高騰で洋品までお金が廻らず不況が続く。又、3月になっても寒さが続き春物の動きが出ない。駅前開発も進まず、問屋町の状況は悪くなるばかり。老朽化の問屋街の新しい街づくりを考えてほしい。

第2部 縫製産業

1. 調査要領

- (1) 調査時期 令和7年3月
- (2) 調査依頼企業数 14社
- (3) 調査対象期間 令和7年1月～令和7年3月
- (4) 回答状況 有効回答数 12社
有効回答率 85.7%
- (5) 調査事項
- ① 加工賃
 - ② 受注
 - ③ 操業度
 - ④ 利益率
 - ⑤ 資金繰り・借入難度
 - ⑥ 設備投資
 - ⑦ 従業員充足率
 - ⑧ 業況判断・四半期後の業況見通し
 - ⑨ 経営上の問題点
 - (ア) 加工賃の減少
 - (イ) 原材料費の増加
 - (ウ) 受注減
 - (エ) 求人難
 - (オ) その他
 - ⑩ 「物価高騰等」の影響度

2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、操業度DI、資金繰りDI等の項目で改善を示したが、業況見通しDI、利益率DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で操業度DIで25.0ポイント、資金繰りDIで18.2ポイント改善した一方、業況見通しDIで33.3ポイント、利益率DIで25.0ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、1位「原材料費の増加」、2位「求人難」の順となった。

回答企業からは、「賃金、原材料、光熱費等の上昇に工賃がついていかないというか上がっていない。」「加工賃の上乗せはあったが、それ以上に人件費、資材等の高騰があり利益率は低下した。」「2月の寒波の影響で春物の出足は鈍かった」との意見が聞かれた。

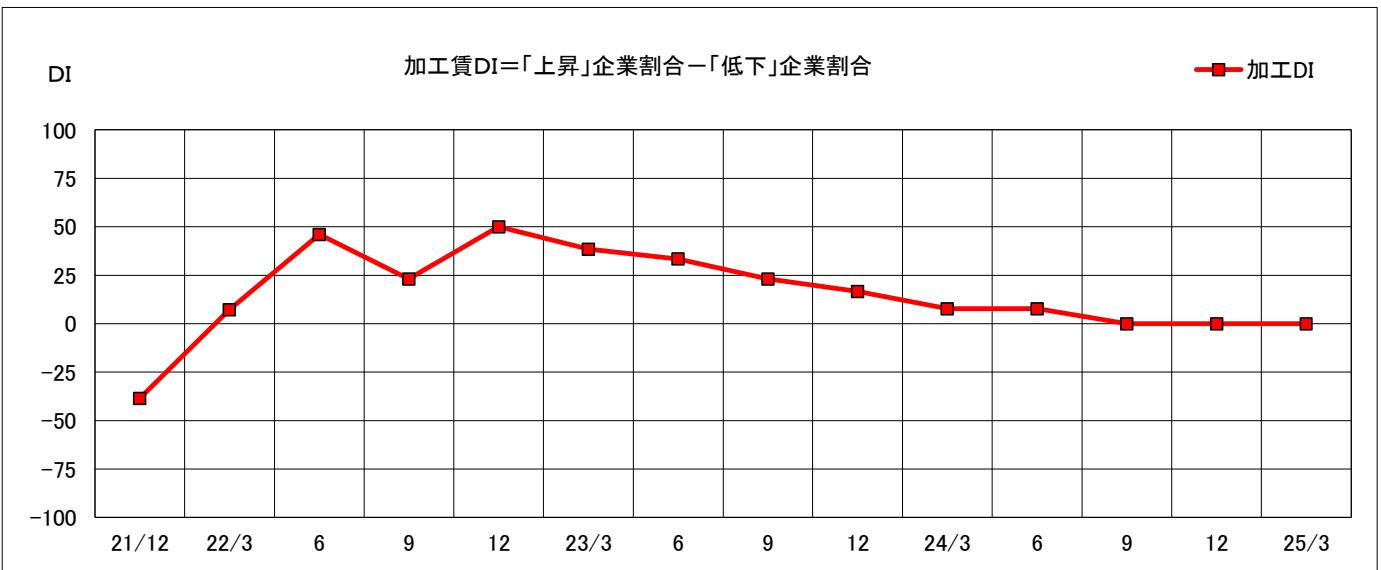
3. 縫製産業景気動向調査結果

①加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は16.7%で、前回の8.3%から8.4ポイントの増加となった。

一方、「低下した」とする企業は16.7%で、前回の8.3%から8.4ポイントの増加となった。

DI値は0.0ポイントで、前回と同じとなった。



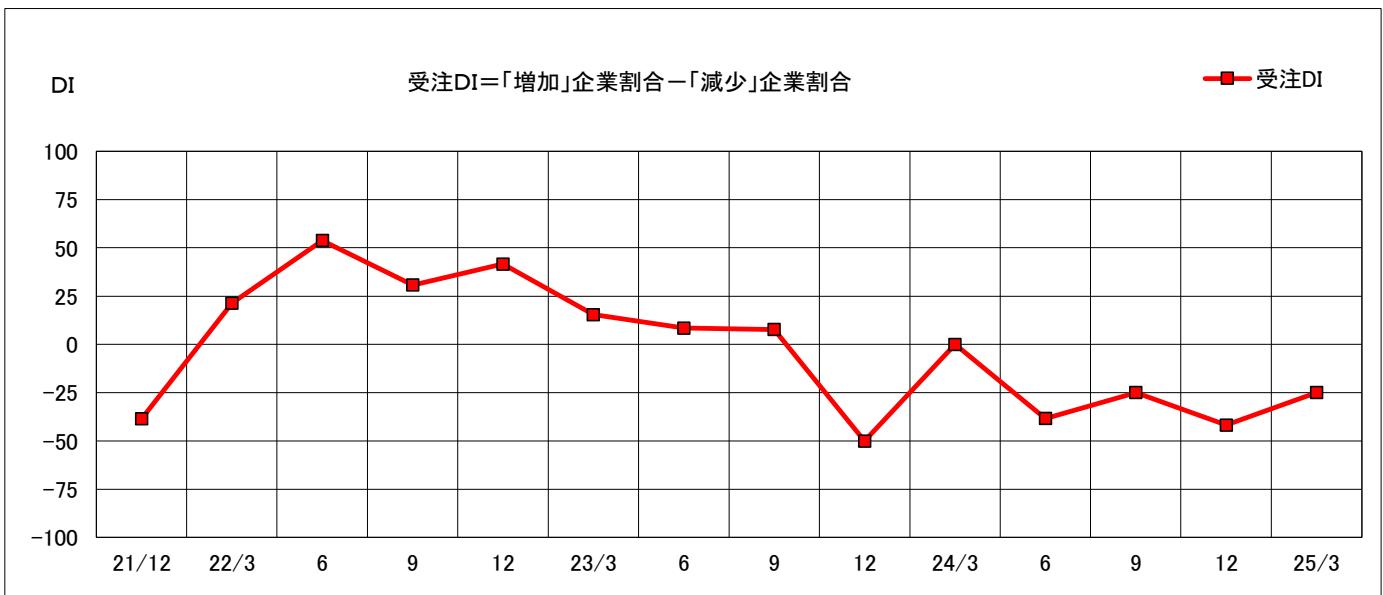
| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|
| 加工DI | ▲ 38.5 | 7.2 | 46.1 | 23.1 | 50.0 | 38.5 | 33.4 | 23.1 | 16.7 | 7.7 | 7.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

②受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は8.3%で、前回の0.0%から8.3ポイントの増加となった。

一方、「減少」とする企業は33.3%で、前回の41.7%から8.4ポイントの減少となった。

DI値は16.7ポイント改善して▲25.0となった。

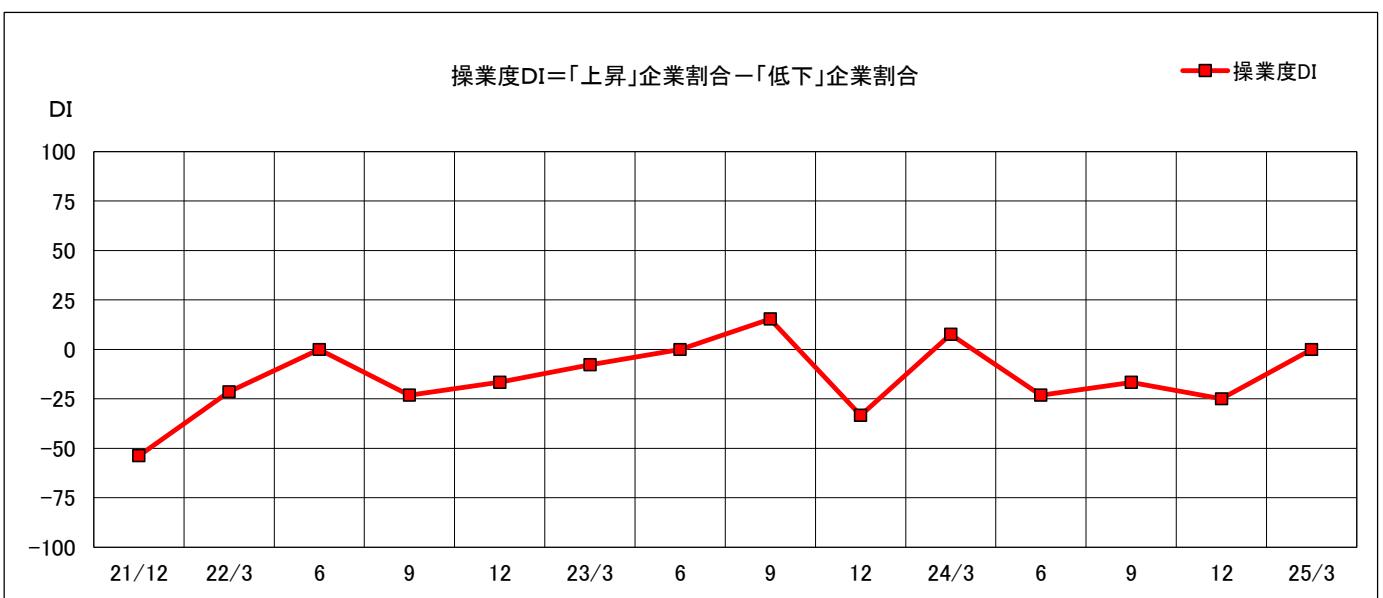


③操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は16.7%で、前回の8.3%から8.4ポイントの増加となった。

一方、「低下した」とする企業は16.7%で、前回の33.3%から16.6ポイントの減少となった。

DI値は25.0ポイント改善して0.0となった。



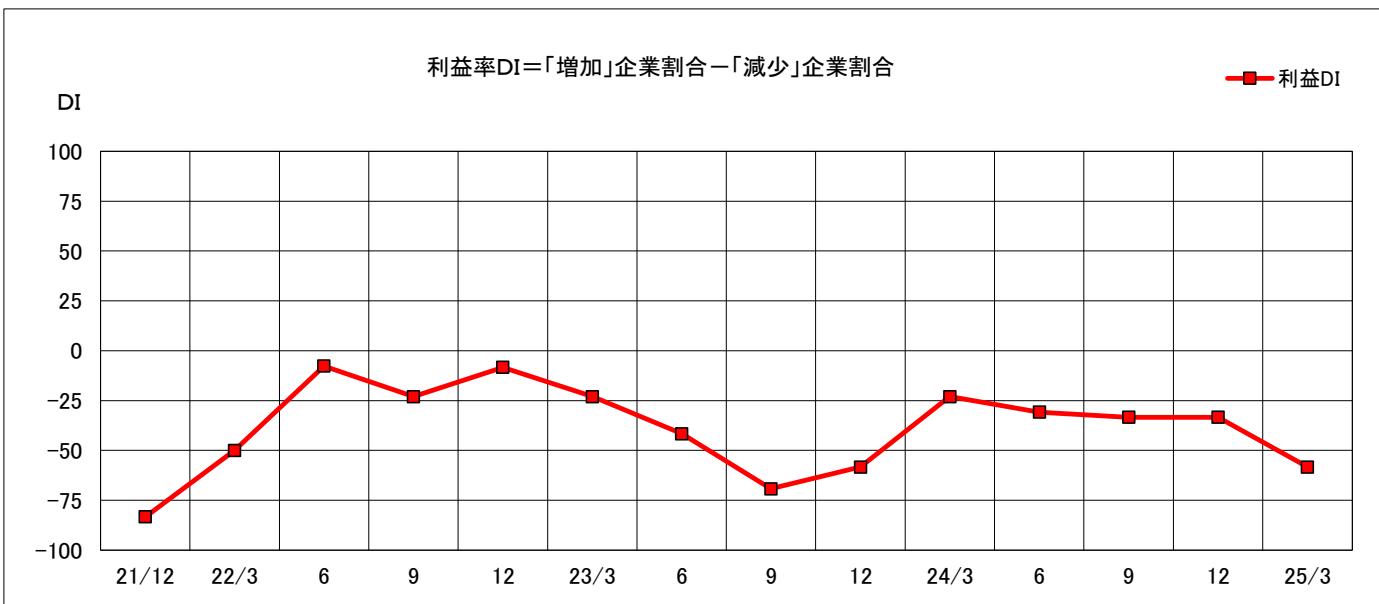
| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|-------|--------|--------|-----|--------|--------|-------|-----|------|--------|------|--------|--------|--------|------|
| 操業度DI | ▲ 53.8 | ▲ 21.4 | 0.0 | ▲ 23.1 | ▲ 16.6 | ▲ 7.7 | 0.0 | 15.4 | ▲ 33.3 | 7.7 | ▲ 23.1 | ▲ 16.7 | ▲ 25.0 | 0.0 |

④利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は16.7%で、前回の0.0%から16.7ポイントの増加となった。

一方、「減少した」とする企業は75.0%で、前回の33.3%から41.7ポイントの増加となった。

DI値は25.0ポイント悪化して▲58.3となった。



⑤財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は9.1%で、前回の0.0%から9.1ポイントの増加となった。

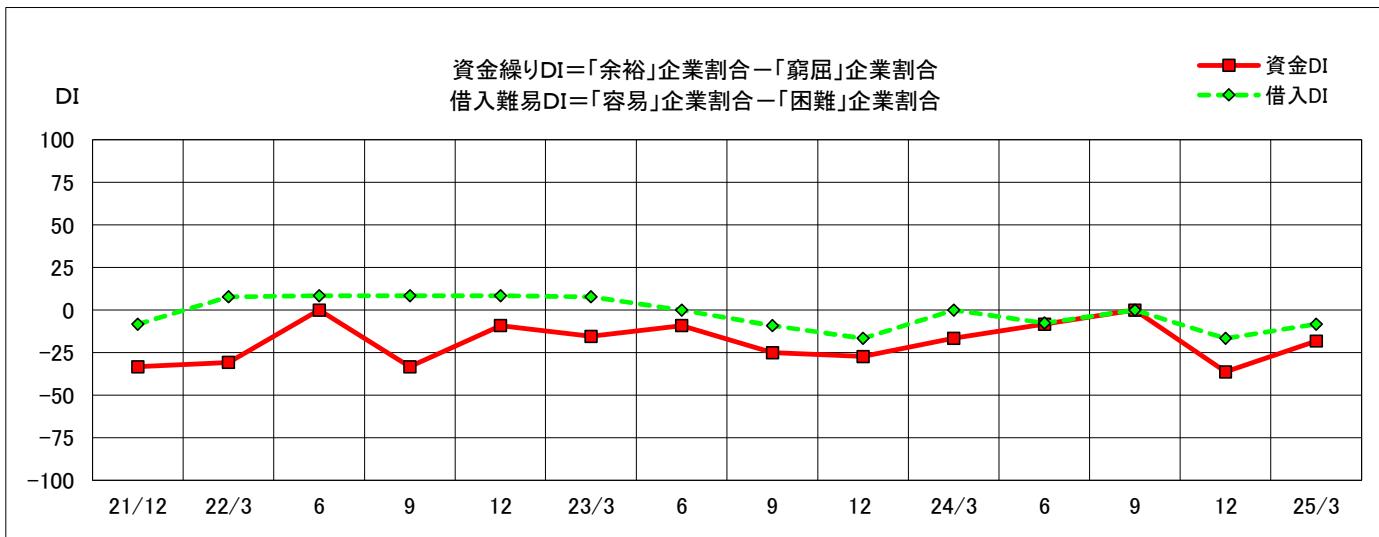
一方、「窮屈」とする企業は27.3%で、前回の36.4%から9.1ポイントの減少となった。

DI値は18.2ポイント改善して▲18.2となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は8.3%で、前回と同じとなった。

一方、「困難」とする企業は16.7%で、前回の25.0%から8.3ポイントの減少となった。

DI値は8.3ポイント改善して▲8.4となった。



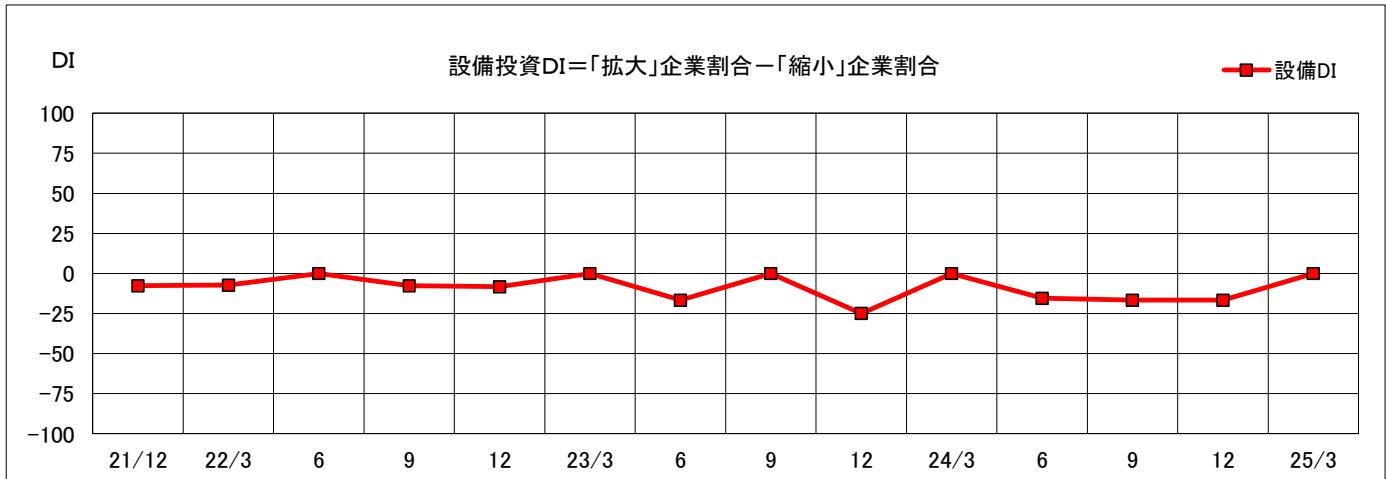
| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|--------|-----|--------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|-----|--------|--------|
| 資金DI | ▲ 33.4 | ▲ 30.8 | 0.0 | ▲ 33.3 | ▲ 9.1 | ▲ 15.4 | ▲ 9.1 | ▲ 25.0 | ▲ 27.3 | ▲ 16.7 | ▲ 8.4 | 0.0 | ▲ 36.4 | ▲ 18.2 |
| 借入DI | ▲ 8.3 | 7.7 | 8.3 | 8.4 | 8.3 | 7.7 | 0.0 | ▲ 9.1 | ▲ 16.7 | 0.0 | ▲ 7.7 | 0.0 | ▲ 16.7 | ▲ 8.4 |

⑥設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は8.3%で、前回の0.0%から8.3ポイントの増加となった。

一方、「縮小」とする企業は8.3%で、前回の16.7%から8.4ポイントの減少となった。

DI値は16.7ポイント改善して0.0となった。

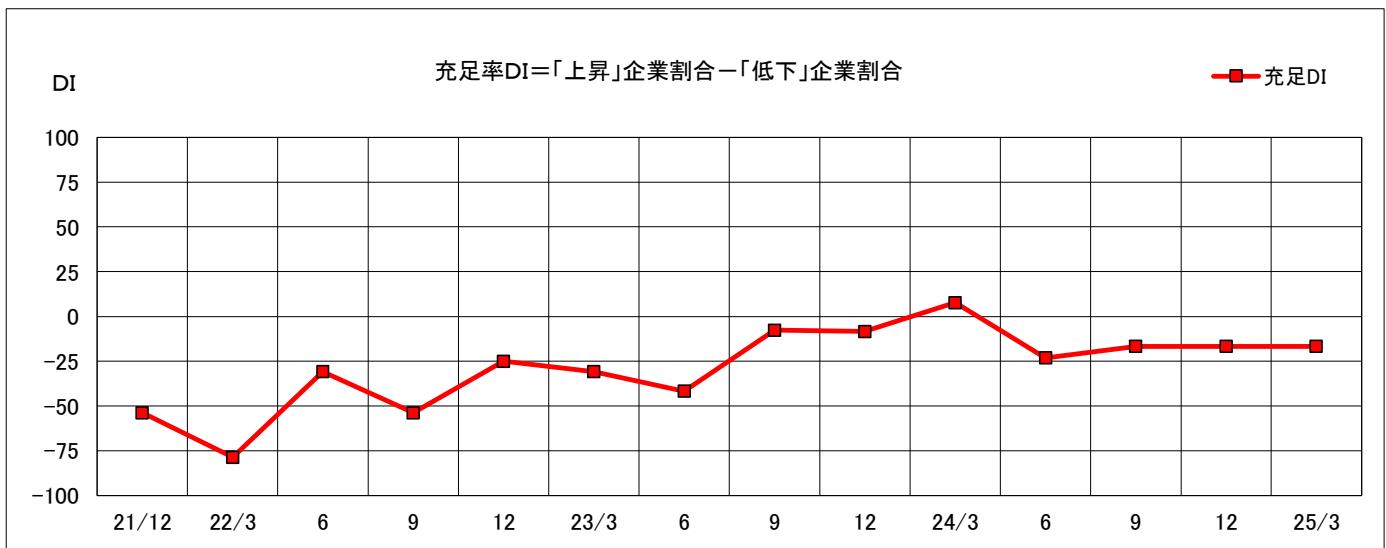


⑦従業員の動向

従業員充足率が「上昇した」とする企業は8.3%で、前回の0.0%から8.3ポイントの増加となった。

一方、「低下した」とする企業は25.0%で、前回の16.7%から8.3ポイントの増加となった。

DI値は▲16.7ポイントで、前回と同じとなった。



⑧業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は8.3%で、前回と同じとなった。

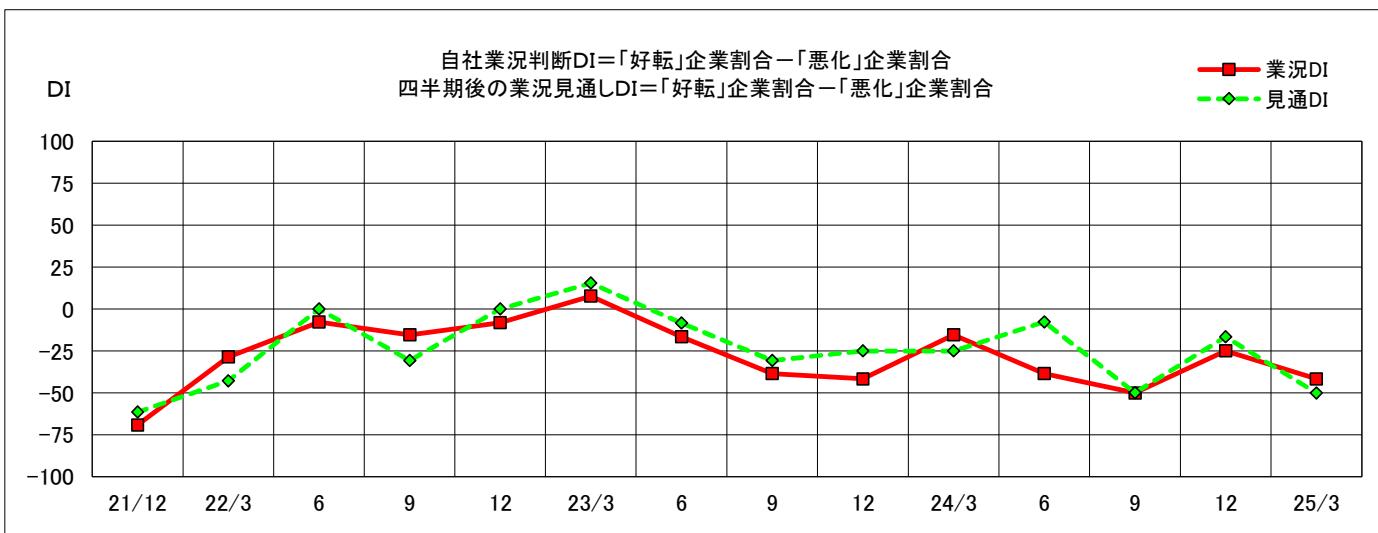
一方、「悪化」とする企業は50.0%で、前回の33.3%から16.7ポイントの増加となった。

DI値は16.7ポイント悪化して▲41.7となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は0.0%で、前回の25.0%から25.0ポイントの減少となった。

一方、「悪化」とする企業は50.0%で、前回の41.7%から8.3ポイントの増加となった。

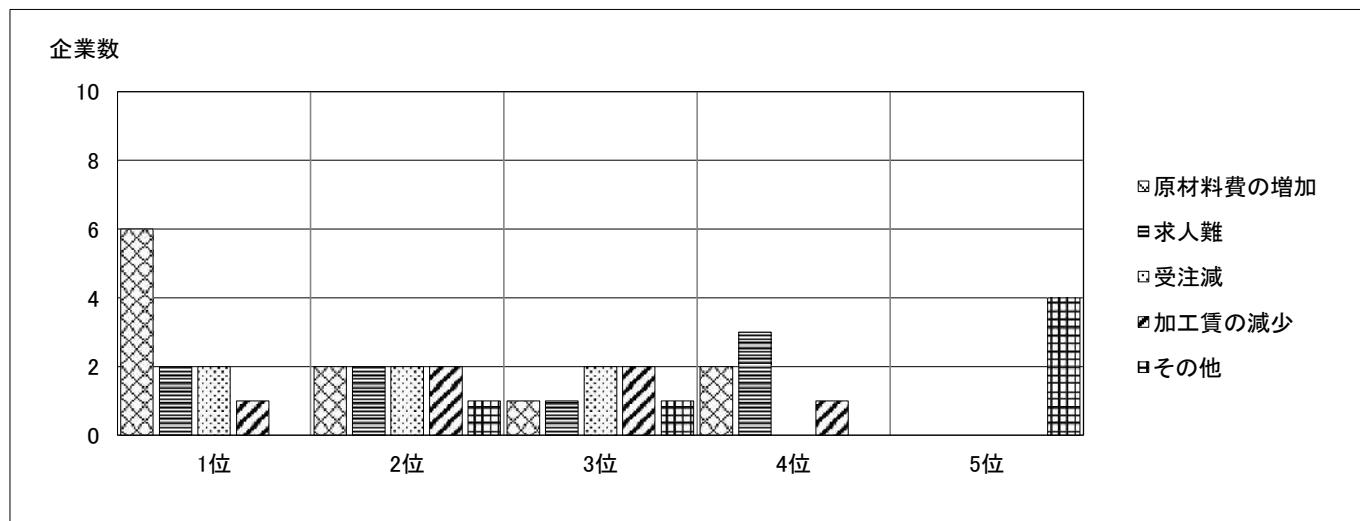
DI値は33.3ポイント悪化して▲50.0となった。



| 年月 | 21/12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|------|--------|--------|-------|--------|-------|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 業況DI | ▲ 69.2 | ▲ 28.6 | ▲ 7.7 | ▲ 15.4 | ▲ 8.3 | 7.7 | ▲ 16.6 | ▲ 38.5 | ▲ 41.7 | ▲ 15.4 | ▲ 38.5 | ▲ 50.0 | ▲ 25.0 | ▲ 41.7 |
| 見通DI | ▲ 61.5 | ▲ 42.9 | 0.0 | ▲ 30.8 | 0.0 | 15.4 | ▲ 8.3 | ▲ 30.8 | ▲ 25.0 | ▲ 25.0 | ▲ 7.7 | ▲ 50.0 | ▲ 16.7 | ▲ 50.0 |

⑨経営上の問題点

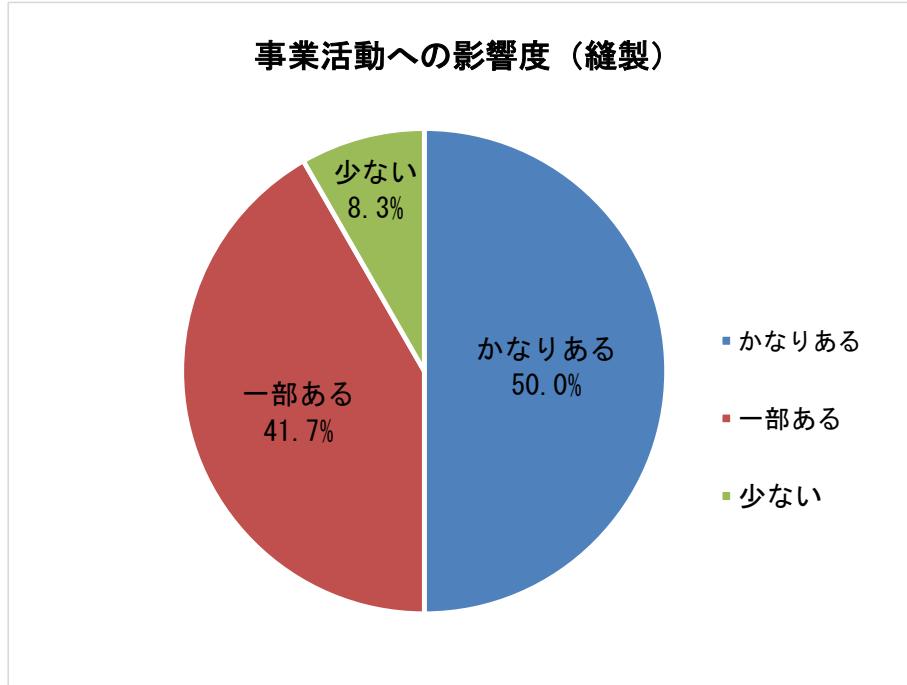
経営上の問題点としては、1位「原材料費の増加」、2位「求人難」の順となっている。



| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 合計 | 総得点 |
|---------|----|----|----|----|----|----|-----|
| 原材料費の増加 | 6 | 2 | 1 | 2 | 0 | 11 | 45 |
| 求人難 | 2 | 2 | 1 | 3 | 0 | 8 | 27 |
| 受注減 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 6 | 24 |
| 加工質の減少 | 1 | 2 | 2 | 1 | 0 | 6 | 21 |
| その他 | 0 | 1 | 1 | 0 | 4 | 6 | 11 |

(1位 5点、2位 4点、3位 3点、4位 2点、5位 1点として集計)

⑩「物価高騰等」の事業活動への影響



| 事業活動への影響度 | | 縫製 | |
|-----------|-------|----|--------|
| 物価高騰等の影響度 | かなりある | 6 | 50.0% |
| | 一部ある | 5 | 41.7% |
| | 少ない | 1 | 8.3% |
| | ない | 0 | 0.0% |
| | 合計 | 12 | 100.0% |

回答企業のコメント

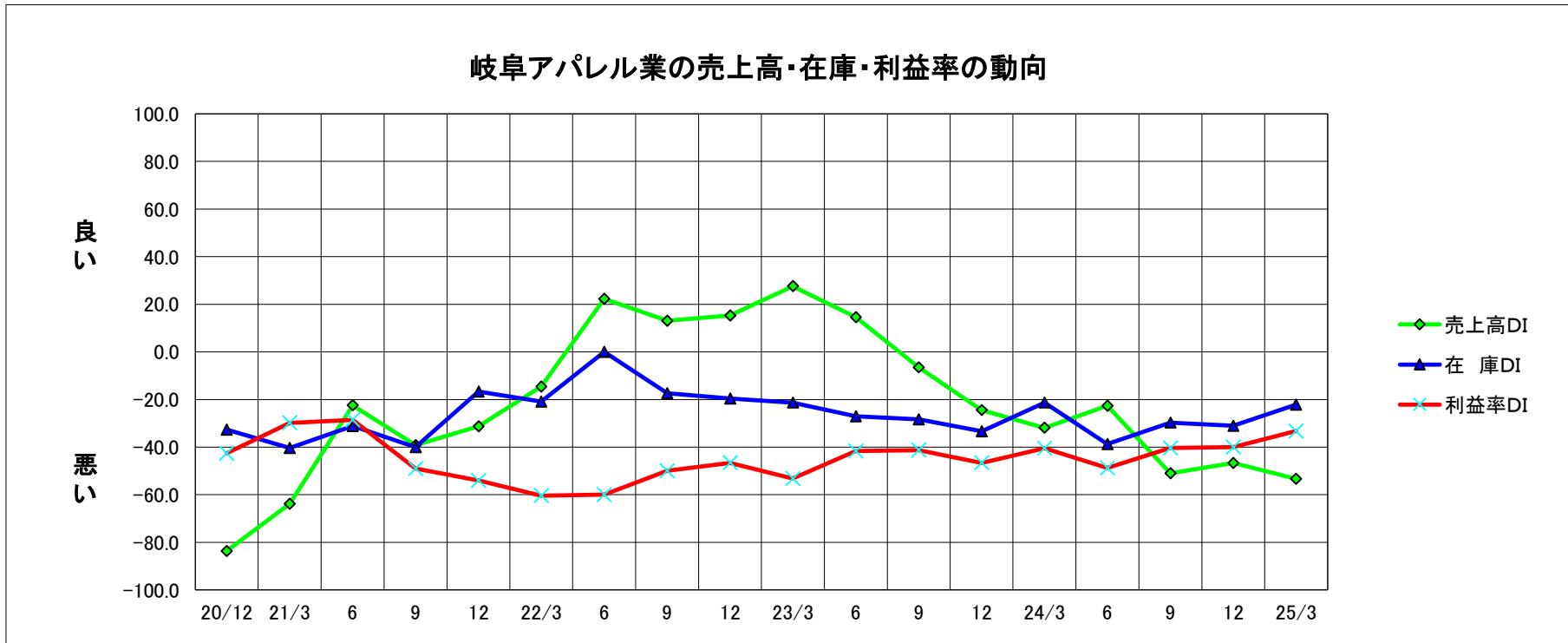
- 春夏物の受注は前年度通りであった。(既存の取引先は前年度減)加工賃の上乗せはあったが、それ以上に人件費、資材等の高騰があり利益率は低下した。2月の寒波の影響で春物の出足は鈍く、先行きの不透明感は深まった。消費の意欲を高める材料は見当たらず課題対応が増えた。
- 人件費、電気代等の値上がり。仕事内容が複雑になり手間がかかる。売り上げが減少。
- 賃金、原材料、光熱費の上昇に工賃についていかないというか上がっていない。
- 電気代、ガソリン代が高いため、全ての原価にのりかかり、経済が異状です。少ロットでも割高賃金をもらえない異状な業界。『日本を豊かに強く』する政治をしてほしい。

岐阜アパレルの動向

- | | | | | |
|---------|------|------------|--------|-------------|
| ○ 売上高DI | 前期比で | - 6.6 ポイント | 前年同期比で | - 21.4 ポイント |
| ○ 在庫DI | 前期比で | + 8.9 ポイント | 前年同期比で | - 0.9 ポイント |
| ○ 利益率DI | 前期比で | + 6.7 ポイント | 前年同期比で | + 7.2 ポイント |

岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

| 年・月 | 20/12 | 21/3 | 6 | 9 | 12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 売上高DI | -83.7 | -63.8 | -22.5 | -39.2 | -31.3 | -14.6 | 22.3 | 13.0 | 15.2 | 27.6 | 14.6 | -6.5 | -24.5 | -31.9 | -22.7 | -51.0 | -46.7 | -53.3 |
| 在庫DI | -32.6 | -40.4 | -31.2 | -40.0 | -16.7 | -20.9 | 0.0 | -17.4 | -19.6 | -21.3 | -27.1 | -28.3 | -33.4 | -21.3 | -38.7 | -29.7 | -31.1 | -22.2 |
| 利益率DI | -42.6 | -29.8 | -28.6 | -49.0 | -54.1 | -60.4 | -60.0 | -50.0 | -46.6 | -53.2 | -41.7 | -41.3 | -46.6 | -40.5 | -48.8 | -40.4 | -40.0 | -33.3 |



岐阜縫製業の動向

- | | | | | |
|---------|------|-------------|--------|-------------|
| ○ 加工賃DI | 前期比で | + 0.0 ポイント | 前年同期比で | - 7.7 ポイント |
| ○ 受注DI | 前期比で | + 16.7 ポイント | 前年同期比で | - 25.0 ポイント |
| ○ 利益率DI | 前期比で | - 25.0 ポイント | 前年同期比で | - 35.2 ポイント |

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

| 年・月 | 20/12 | 21/3 | 6 | 9 | 12 | 22/3 | 6 | 9 | 12 | 23/3 | 6 | 9 | 12 | 24/3 | 6 | 9 | 12 | 25/3 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 加工賃DI | -41.7 | -23.1 | -50.0 | -21.5 | -38.5 | 7.2 | 46.1 | 23.1 | 50.0 | 38.5 | 33.4 | 23.1 | 16.7 | 7.7 | 7.7 | 0.0 | 0.0 | |
| 受注DI | -75.0 | -61.5 | -71.4 | -50.0 | -38.5 | 21.5 | 53.8 | 30.8 | 41.6 | 15.4 | 8.4 | 7.7 | -50.0 | 0.0 | -38.4 | -25.0 | -41.7 | -25.0 |
| 利益率DI | -58.3 | -61.5 | -71.4 | -71.4 | -83.3 | -50.0 | -7.7 | -23.1 | -8.3 | -23.1 | -41.7 | -69.2 | -58.3 | -23.1 | -30.8 | -33.3 | -33.3 | -58.3 |

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

